京城日報
朝刊
本日朝夕刊共六頁

社説　南方建設の進捗

一

鈴木企畫院總裁が昨日の閣議に於て南方視察の各地建設狀況を報告するところあつたが、現地將兵の士氣いよ〳〵旺盛に、建設がきはめて迅速に、戰鬪精神によつて果敢に具現されつゝあるのであつて、皇威の光被實に逞しき極みである。僅か六ケ月にしてかくも力強き建設が行はれたものであると實地視察の同總裁が深い感懷を吐露してゐるのもさこそであらう。

二

皇軍の勞苦と樂觀とはわれ等をして感激せしめずには措かない。『建設即作戰の一部』とする現地政略の前にはいかなる艱難も克服せられるであらう。およそ戰鬪に伴ふ建設には前途にこそ大なる光明が望まれるのであるが、その道程に於て多大の困苦のあることはいふまでもないことであつて、わが軍政下の政略精神に於てこそよく達成せらるはいふまでもない。資材面に努力の不足である現地に於て、而も敗走の敵軍が不法にも破壞の限りを盡して掠取的慨嘆を遺棄したあとであるから、當面の資材の復舊、沈没船の引揚げ等その努苦は想像以上のことであらう。

三

從來大東亞地域で生産された輸出物資の七十五パーセントは大東亞以外に流れ出しました比島の砂糖は殆ど全輸出量が米英ブロックに取上げられてゐた程であるから米英がその植民地的性格につけこんで思ふ存分の壓手を弄してゐたことがよく判る。經濟的な功利主義に慣れ切つた現地住民であつてみれば、中には未だ舊觀念を清算し切れずして得手勝手な希望、要求を持ち出すものもないではあるまい。しかし八紘爲宇の大理想に立つ皇國としては、彼等に望むのは共榮圈の負荷に堪へ得る再出發であつて、決して從來の植民地的觀念ではないのである。即ち共榮同體の新秩序建設にあるから彼等は錬成によつて同一歩調に立ち得るのであつて、甘やかすことは却つて身のためでないのである。これらのことを考へると現地當局の指導勞苦というものは莫大なものではあるまい。

四

鈴木總裁は最後に中央の指令は大綱に止め、實行は現地責任者の獨創性に俟つこと、また作戰に併行する南方建設は重點主義によるべしと高唱してゐるのであるが、この意見も現地を實際に視察して來た同總裁の言葉だけに力強く響くのである。外地の建設には中樞機關である國内の體制強化が先決であるから現地の報告に應ずるに於て銃後國民の一そうの奮起が要望せられるはいふまでもない。

落下傘部隊の活躍に御感殊のほか深く拜す
空地連合演習を天覽

【宇都宮電話】廿一日 大元帥陛下には陸軍御軍裝に大勳位ならびに功一級金鵄勳章各副章を御佩用、蓮沼侍從武官長陪乘、松平宮相、木戸内府、百武侍從長など側近供奉の略式自動車御列にて午前八時卅分日光田母澤の御用邸御出門、同八時四十分日光驛より宮廷列車に召させられ、同九時卅分宇都宮師團長以下の奉迎をうけさせられて宇都宮驛着御、直ちに略式自動車御列にて宇都宮陸軍飛行場に向はせられ同九時卅八分ラッパ『君が代』の吹奏、諸員の奉迎裡に同飛行場着御、便殿にて少憩の御後演習統監山田乙三大將の御先導　御先着の三笠宮殿下をはじめ奉り朝香宮、同若宮、東久邇宮、同若宮、賀陽宮、李鍵公各殿下と御對顔、演習統監山田大將、東條陸相

杉山 參謀總長、土肥原航空總監、軍事參議官西尾壽造大將同安藤三郎中將、宇都宮師團長、木村陸軍次官などに對しそれぞれ賜謁仰付けられ、また演習參加の勅任官および統監部奏任官に對し列立拜謁の榮を賜つた、それより 陛下には各皇族殿下をはじめ奉り親任官、統監部勅任官、宮内官を隨へさせられ演習統監山田大將の御先導、寺田少將の御説明にて演習場に陳列された各種重爆撃飛行機をはじめ落下傘部隊用兵器ならびに被服など約十二分間にわたり畏くも御徒歩にて御感殊のほか御深く天覽あそばされ再び玉座につかせられた、これよりさき演習參加の各部隊は聖慮に副ひ奉るべく光榮に感激して宇都宮市攻略の藍軍と

同市 防衞の赤軍とに分れて赤軍は數日來攻擊軍たる藍軍が宇都宮市占領の目的をもつて精鋭なる落下傘部隊を出動せしめ、來襲するを豫想し、宇都宮飛行場をはじめ同市周邊の警備を嚴にしてゐたが、遂に二十一日午前十時彼我不明の一大航空部隊が〇時富士上空を通過、東北に進行、宇都宮市に向つたとの想定のもとにそれぞれ所定の位置につき演習開始を待つ、やがて午前十時廿分信號彈閃光一發大空に炸裂するを合圖にパレンバン、カリジヤチにおけるわが陸鷲の死鬪を髣髴させる壯烈極まりなき空地協力演習の幕は切つて落された、演習場には防禦に當る赤軍は飛行場警備の歩兵部隊とゝもに戰鬪飛行部隊を配置し、高射砲、高射機關銃

高射 機關銃砲の放列を布いて攻擊軍の來襲を待つうち藍軍の爆擊機大編隊は戰鬪機に護衞され全翼を張つて爆音勇ましく演習場上空にその勇姿を現はした、見る間に攻擊軍は編隊を解き地上の敵飛行機目掛けて猛爆擊と機關銃の雨を降らせる、忽ち火を吐く防禦軍の地上砲火、投下爆彈の炸裂、殷たる銃砲聲はこゝ那須高原々頭を示す濛々たる發煙筒の煙、殷を壓し將兵の士氣いよ〳〵昂り畏くも 陛下には双眼鏡を御手に演習統監山田大將の御説明に一々頷かせ給ひつゝ御熱心に將兵の活躍を御覽はせ給ふ うちこの 時早くも防禦軍の戰鬪機隊は爆音物凄く敵機めがけて一齊に舞ひ上り、敵戰鬪機大編隊に挑戰、彼我入り亂れて演習場上空に一大空中戰を展開

互ひ に秘術を盡せる實戰さながらの死鬪を演じた、一旦除避せる攻擊軍の爆擊機編隊は時を移さず再び來襲盛んに火を吐く敵の對空防禦砲火に對し猛烈な銃爆擊を加へて遂にこれを沈默させてしまつた、對空火器の沈默と同時に攻擊軍の堂々たる輸送機編隊は重爆擊機に護衞され遙か南方の空を壓して飛來間髮を容れず演習場東南附近に決死の落下傘部隊を降下させつつ火焔放射器をはじめ各種兵器物糧を投下、これに對し防禦軍は歩兵部隊をもつて猛烈な攻擊を開始、落下傘部隊は友軍機掩護のもとに集結を終り襲ひかゝる敵歩兵部隊の銃砲火を冒して攻擊前進に移つた、この時演習場南方に濛々たる砂塵を巻き轟々地軸を搖がして防禦軍の機械化部隊が來襲、ここに落下傘

部隊 との一大決戰が展開され、落下傘部隊は死力を盡して敵防禦軍を邀擊、まさにその攻略成らんとする時午前十一時三十分轟然一發の信號彈が大空に炸裂するを合圖に壯烈極まりなき空地共同演習の幕は閉ぢられた、この間 陛下には畏くも炎暑の中終始御熱心に演習を天覽遊ばされた、かくて 陛下には一旦便殿にて御少憩の御のち午前十一時四十分蓮沼侍從武官長陪乘の無蓋自動車に召させられ演習統監山田大將御先導にて演習場の戰線を御視察、終つて再び玉座に着御あらせられ、御少憩の御のち正午君が代吹奏、諸員奉送裡に龍顔殊のほかうるはしく演習場發御、午後零時三十分宇都宮師團長以下の奉送をうけさせられ宇都宮驛御發車、同一時十九分日光驛御着、直ちに略式自動車にて同一時二十九分日光御用邸に還幸遊ばされた、なほこの日特に思召により陸軍幼年學校生徒一同は玉座の御側近く陪觀の光榮に浴した 陛下には今次演習參加の將兵に對し御煙草を、また陪觀の陸軍幼年學校生徒に對しては御菓子をそれぞれ下賜あらせられ一同光榮に感泣した

落下傘兵器を天覽 陸軍空地連合特別演習＝謹電送

落下傘部隊降下の刹那―那須平原上空にて―陸軍省檢閲濟（電送）

陸軍司政官發令（東京電話廿一日附）

北海道帝大學生主事兼教授　尾崎　卓郎

任陸軍司政官（三）特に勅任官を以て待遇す
上田蠶絲專門學校學生主事兼同校教授　行元　旦忍

任陸軍司政官（四）
元台灣總督府理事官　吉森　八郎

任陸軍司政官（五）
東京市視學　池松　良雄
陸軍少尉　八木源治郎
陸軍大尉　森元　甚夫

任陸軍司政官（六）各通
東亞研究所々員　野口　長義

公立高女教諭（京都）　西原　富雄
公立高女教諭（朝鮮）　横山　亨

任陸軍司政官（七）各通
陸軍々屬　久我　久次

司法辭令（東京電話廿一日附）

補名古屋控訴院判事
岐阜區判事　下山伊三郎

東條陸相謹話

【東京電話】大元帥陛下の宇都宮陸軍飛行場行幸を拜して東條兼攝陸相は恐懼感激左の如き謹話を發表した

畏くも 大元帥陛下におかせられましては今二十一日宇都宮陸軍飛行場に行幸あそばされ空地連合演習の天覽を賜りましたことは帝國陸軍の無上の光榮とするところでありましてまことに恐懼感激に堪へません 大元帥陛下におかせられましては炎暑の折にも拘りませず長時間に亘り親しく航空地上兩部隊の連合演習を覽はせられ、天機殊のほか御麗しく拜し、奉り參加將兵一同は申すに及ばず、職を陸軍に奉ずるものは齊しく感激措く能はざるところでありまして遠く外地にある將兵もために一入士氣昂揚することを確信致すものであります、本日の光榮を忝う致しましたにつきましてもわれ〳〵はいよ〳〵奉公の志を固くし、粉骨碎心あらん限りの力を盡し大東亞戰爭の完遂に邁進しもつて 聖旨に副ひ奉らんことを深く期する次第であります

山田統監謹話

【東京電話】天機を窺うした陸軍空地連合演習統監山田乙三大將は謹んで左の如く語つた

畏くも 大元帥陛下におかせられては本日錦旗を宇都宮に進めさせられ、炎暑の折にも拘らせられず、親しく陸軍航空地上諸部隊の演習を天覽あらせられ龍顔殊のほか御麗しく拜せられましたことは參加將兵一同まことに恐懼感激にたへぬところであります、聖戰下特に今回の行幸を賜りましたる大御心のほどを拜察し、擧軍齊しく感奮興起致した次第であります、われら一同いよ〳〵責任の重大なるを自覺し教育惟れ力め、訓練惟れ勵み、誓つて 聖旨に副ひ奉らんことを期するものであります

小磯統理の性格を具現
十八年度總督府豫算の編成方針

小磯總督下第二回の總督府十八年度豫算の編成方針は二、三日中に通達されるが大綱は閣議決定の要綱に基づきこれに新總督の統理諸方策が加味され特殊性と斬新さが戰時豫算の内容に十分盛られるものと期待される即ち既定經費に於ては不要不急部門の抑制と併せて行政機構の根本的改革に伴ふ節約がなされるとともに新規要求に於ては閣議先決の五大費目の範圍内に集中されるが、徴兵令施行準備費、教育施設の擴充と教學刷新に伴ふ諸經費、一般防空等保安に關する行政費の増加と並行して小磯統理が初めて具現される産業諸政策費である、鐵道、遞信両事業關係の輸送通信施設の擴充、海空路保安施設費、港灣道路の改修費等國營交通諸産業への新投資に加へて鑛産、農林關係の量力統制、石炭統制、食糧管理及び増産、木材統制等の諸產業政策の遂行上に當然要求される統制國策會社、營團の設立、さらに陸運、海運關係會社の特殊會社化があつてこれらをどの程度に抑へ如何なる範圍において容認するかによつて轉換過程に處する朝鮮の産業政策の新方向が決定されると同時に　その政府出資金の額は財政的反映として經濟面に強大な影響力をもたらすことになる、次いで諸增産運動を推進する補助金、造船等海運關係補助金、補償金、農村振興の再編成、燃料國策等半島の基本問題に觸れる行政の出發點となる調査、研究、準備費等すでに各局部が要求すべき諸事業費は總大な額を豫想せしめ、十八年度豫算の編成は内外情勢において極めて重大な轉機に立つことを示しこれをいかに編成するかに小磯新統理の政治的經濟的性格の具現がなされるわけである

歸德北方の共匪潰滅

【開封二十一日同盟】隴海線歸德北方六十四キロの定陶附近にあつた共匪約三千は徐良率ゐる軍の平和地區建設參加以來情勢不利に陷り魯南地區へ移動の氣配があつたので、わが討伐隊は十八日歸德西北方三十二キロ楊集附近において共匪教導第一旅の三個團を奇襲、これに殲滅的打擊を與へた、敵遺棄死體四百、武器彈藥多數を鹵獲

敵の遺屍四千
六月中に於る河南綜合戰果

【開封廿一日同盟】六月中における河南〇〇部隊の綜合戰果左の如し

交戰回數十四回、交戰敵兵力二萬九千百三十四、敵遺棄死體三千八百五十八、捕虜百五十七、鹵獲品小銃一千百七十、同彈藥八千三百三十三、自動小銃五、輕機十七、同彈藥六百八十二

コーカサス孤立決定的

【ストックホルム特電】（廿一日發）モスコー情報を綜合するにロストフ附近の戰況はソ聯にとつて極度に憂慮すべき事態となりつゝあり、特にソ聯軍當局の發表は『ドイツ軍はソ聯防衞線に對し一大楔を打ち込むことに成功した』と發表してをり右の楔がどの地域に打ち込まれたかは明かにされてゐないが、モスコーにおける中立國筋軍事專門家は右地區をロストフ、スターリングラード鐵道附近と推定、ドイツ軍の作戰はほゞ成功したのみならずコーカサスの孤立は決定的になつたと見てゐる

北居南西

朝鮮における本年度の第一四半期の貯蓄實績が發表されたが▲それによると目標額九億の二六パーセントを消化したとある▲昨年の五億目標に對する同期の實績が一九パーセントであつたに比べると七パーセント方本年の方が成績がよい▲勿論國民所得がこの一年の間に經濟的環境の數字的向上によつて增加したことによるものであらうが▲國民が戰時生活に徹底して貯蓄の趣旨をよく理解して來たことを示すものであらう▲前年より增加した主なものは銀行預金、金融組合、郵便貯金などが目立つが▲これらは國民貯蓄組合の設立增加によるところが多い▲金錢信託と無盡が減少してゐるのは長期性預金忌避の傾向が依然として存在する結果であらうが▲これは貯蓄心理として一應肯けるとしても、もう一つ戰時預金であることに徹底する要があらう▲國債の賣却高も前年に比べると可成り良好で、大體貯蓄の實績は順調といへるが▲問題は第二四半期七八九の三ケ月の實績如何だ▲例年この第二四半期があまり好い成績をあげてゐないのはそれだけの理由があるのだが▲理由はとにかくとしてこの期における貯蓄奬勵方策こそ肝要である▲國民の經濟的餘力は經濟的に、又精神的に一年を通じて平均してゐないのだから▲これを平均的に貯蓄せしめるためには、それだけの施策も必要だし▲奬勵運動のやり方も選ばねばなるまい

御內帑金を御下賜
臺灣罹災者を御救恤

【東京電話】去る十一日台灣全島を襲つた颱風は特に北部において多數の死傷者を出したが、畏き邊りでは痛く御軫念遊ばされ、廿一日罹災者御救恤の深き思召をもつて御內帑金御下賜の御沙汰あらせられ、この旨松平宮相より本日直ちに電報をもつて長谷川總督へ傳達した、右の畏きを拜し井野拓相はけふ左の如く謹話を發表した

井野拓相謹話

本月十一日非常強い颱風が台灣全島を襲ひ特に北部におきましては强烈を極めこれがため人畜、家屋、耕地、通信機關などの被害尠からず、特に多數の死傷者を出しましたとは眞に同情に堪へぬところであります、長くも　天皇、皇后兩陛下におかせられましては、この被害を聞召され痛く御軫念遊ばされ、本日特に罹災者御救恤の深き思召をもつて御內帑金御下賜の御沙汰を拜しましたことはまことに恐懼感激に堪へぬところでありまして　聖恩の廣大無邊なる罹災者はもちろん外地蒼生をはじめ關係官民の齊しく感泣いたしてゐるところであります、長き　聖恩のほどは早速本大臣より臺灣總督に相傳へ官民一致、救護、復舊に最善をつくし、銃後御奉公に萬遺憾なからしめもつて皇恩の萬分の一に報い奉らんことを期する次第であります

人的資源育成と風習醇化に重點
宮本法務局長　少年令運用方針述ぶ

宮本局長

二十一日の少年係判事及檢事會議席上宮本法務局長は「朝鮮少年令」の運用上留意すべき事項につき大要左の如く演述した

【一】本令制定の趣旨＝本令は去る三月二十三日制令第六號を以て公布せられ同月二十五日より施行せられたのでありますが本令制定の趣旨を概說すれば大略次の通りであります

抑も犯罪少年の處遇乃至少年犯罪防遏對策とし理論上並に經驗上少年に對する刑罰制度の改善と保安處分の採用とが要論せられてから既に久しいものがあるのでありまするし又少年犯罪は物質文化の躍進と社會生活の複雜化とに伴ひ益々遞增の趨勢に在るのは爭ふべからざる事實であり更に戰時下において各種の原因に基く廣汎なる國民生活の困窮增大と他面一部社會に瀰漫せる浪費荒怠の風潮等社會環境の激變と相俟つて少年犯罪遞增の趨勢を益々助長するの傾向を示しつゝあつたのでありまして斯くては大戰下銃後の治安を紊亂するに至るのは勿論將來の國力を形成負擔すべき所謂第二の國民層の素質を低下し高度國防國家體制確立の基幹たるべき人的資源の育成確保上洵に寒心に堪へないものがありますので之が對策は正に當面の喫緊事であつたのであります

加之朝鮮においては早婚蓄妾の因習とこれに伴ふ各種の弊風とは久しきに亘り半島子弟の監護教育上著るしき缺陷を包藏しをり、又一面一般大衆の無智と貧困とは、自らその父兄たる者をして子弟の教護を顧るの餘裕を與へず、幼少年者を生活戰線に驅使するの弊を招來すると共に、他面教育制度は未だ十分普及徹底するに至らない等の諸事情は必然的に幼少年者を驅つて不良行爲乃至、犯罪行爲に陷るが如き環境を形成してをり、更に又最近朝鮮における物質文化の極めて急激なる發展と社會生活の複雜化とは愈よ半島少年不良化の傾向を助長しつゝあつたのであります

斯る實情に鑑みるに今にして少年不良化防止の爲犯罪少年乃至虞犯少年の匡救善導に付萬全の方策を樹立するに非ざれば特殊使命を負荷する銃後半島の治安確保と人的資源の育成とは到底其の完璧を期し難いと認めたので之が對策として半島に於ける犯罪少年乃至虞犯少年の教化善導を目的とする保安處分制度の確立と刑罰制度の改革とを圖ることゝなつたのであります

【二】保護處分と刑事處分との合理的運用に付て＝犯罪少年に對しては保護處分と刑事處分との二箇の方策がありますが之が運用に當りては克く本令の趣旨精神に鑑み綜合的見地より犯罪少年對策を通じて常に最も合理的なる措置に出るやう特に留意を要するのであります

先づ保護處分制度に付て謂へば本制度は從來の刑罰制度が少年の教化善導上殆ど其の效果を期待し難いものであつた爲之に代る制度として專ら所謂特別豫防の見地に於て少年の教化善導を圖る手段として新に採用せられたものであつて保護處分の執行方法に關しては相當の期間に亘り既に理論と經驗との不斷の研磨を經たのでありますが、其の效果を期待するに付自ら限界あることを認め之を考慮するの必要があるのであります

卽ち保護處分の效果を期待し得ざる者又はこれが效果を期待すること著るしく困難と認めらるゝ者に對しては保護處分の方法を採る實益がないといはねばならないのであります、從てこれ等の者に對しては少年審判所送致の方法はこれを避け、刑事處分に付其の要否を檢討すべきものと思料するのであります

次に刑事處分に付ていへば前述の如き理由によりこれに代るべき保護處分制度が創設せられた點を考慮すれば少年教化上可及的に刑事處分はこれを避くるを得策とすることは明瞭ではありますが、本令は其の第十四條において高等法院の特別權限に屬する罪を犯したる者を保護處分の對象より除外し、其の第十五條において死刑、無期又は三年以上の懲役又は禁錮に當るべき罪を犯したる者及十六歳以上にして罪を犯したる者に付ても裁判所又は檢事より審判所に送致したる者以外は、保護處分の對象より除外して居ります

蓋し第十四條は特殊重大事犯に對しては寧ろ國家刑罰權の行使を相當とするといふ國民的信念に從ひ第十五條は公益上の觀點より先づ司法機關をして科刑の要否を先決せしむるを相當と認めたのに因るものであります

從て第十五條に掲ぐる者に付ては公益上の觀點卽ち治安確保上換言すれば一般警戒上或は當該事犯に關する國民的正義感情に對し著しき損傷を與へざる爲必要とする限度に於て刑事處分を選擇するを相當と思料せらるゝのであります

【三】不定期刑の量刑に付て＝本令において新に採用せられた不定期刑は少年に對し從來の自由刑特に短期自由刑の效果が期待し難いといふ過去の實績に鑑み刑罰より可及的に應報的觀念を排除して具體的刑期の確定を刑罰執行機關たる行政官廳の裁量に委し、因つて客觀的には具體的課刑を專ら本人の教化目的達成に必要なる期間に適應せしめ、主觀的には改過遷善の自主的精神を誘發せしめんとする趣旨に出でたるものでありますから、不定期刑の量刑に當つては先づ從來の定期刑量定の觀念を根底より一掃した上で、宜しく不定期刑制度の趣旨精神よりして十分考察思案を廻らし不定期刑の機能を發揚せしむるに足るべき刑を定められ度いのであります

重慶財政的危機深刻
＝公債濫發・インフレ浸潤の兆＝

【南京廿日同盟】アメリカの五億米弗借款を引當てに去る四月一日より賣出された重慶の廿億元貯蓄債券は重慶當局の宣傳にもかかはらず、賣行頗る惡く六月中旬に至つて漸く六千二百萬元程度消化されたに過ぎず、また五月一日より賣出されたいはゆる『聯合國勝利公債』と稱する十七億元も公債募集委員會まで設置してこれが消化に大童であるが、これも民衆に歡迎されず、六月下旬までに僅か一千萬元しか消化出來ず、これをもつて惡性インフレを防止せんとした重慶當初の企圖も水泡に歸せんとする状況にあるので、最近またまた十億元公債の發行を企圖し、地主、官公吏などに強制的に購入せしめんとしてゐるが、いづれも破綻に瀕した重慶抗戰財政の行詰りを如實に示してゐる

朝鮮產業經濟の再編成と動向
經濟學博士　田村浩

一、基本原則と方式

大東亞戰爭は獨伊樞軸と共に新世界秩序を建設する歷史的意義を有する大戰爭である。こゝに個人主義、自由主義の舊世界秩序を崩壞し　長くも十二月八日の詔書を奉じて、わが皇軍の偉大なる戰果によつて東亞における永遠の平和が確立されんとしてゐる。世界經濟の武力的變態と經濟建設は長期に亘る戰爭である。

わが必勝體制は總力を最高度に發揮し、皇國の大經綸を實現せねばならぬ。これがためには強き皇道政治力によつて經濟文化の再編成が要請せられるべきは必然的である。

朝鮮經濟は日本經濟力の一環であり、北方圏の基地として使命の大なることは勿論である。朝鮮經濟は地域的様相において變化を具ふべきものであつて、日本經濟と切離して獨自の存在は許されない。日本經濟の諸關係は朝鮮において同様なる諸關係を意味する。したがつて經濟面において強ひて內外地を別つは過去の遺物を追ふ憾みが少くない。ただ外地行政によつて經濟施策が歷史的の發達事情と地域的關係について一律に實施されぬものがあることはいふまでもなからう。

わが國の戰時經濟における基本方策は大東亞戰爭の新しい段階において軍備增強と國民生活の維持確保を重點としていよいよ強化せられつゝある。物資、勞務、資金、交通、電力、貿易、國民生活必需等の總動員國家計畫が確立せられ企業の整備統制と

運營

は國家の意圖するところに從つて綜合的に計畫的に行はれるのである。

われわれは戰時國家經濟の動向を認識することを第一義とせねばならぬ。その『基本方策』として十七年度の『物動計畫』は次の諸點に要約せられてゐる。

1、國內生產の增强を第一とすること
2、獨支兩國よりの期待を增大すること
3、南方占領地帶の物資を獲得すること
4、物資回收を强化すること
5、在庫品の利用更生を圖ること
6、地域別、期別、物資別の配給計畫を策定すること
7、機帆船、陸上トラツクに對する燃料を特配すること
8、鐵鋼、アルミニユーム、輕金屬等重要生產資材を確保供給すること
9、國民生活の維持確保、特に食糧の絕對的確保を期すること
10、國民生活必需品の生產、配給、消費を策定すること
11、輸送力の增强、特に造船資材は鐵鋼と同じく優先的に配給すること
21、防空施設に對する物資を充當すること

いふまでもなく物動計畫は必要經濟統制における重要物資の需要供給の國家計畫の基本をなすものである。その生產と配合は日滿、支を中心として大東亞共榮圏內の物資交流を條件とし『生產擴充計畫』と表裏一體化たるべきものである。十七年度の生產擴充計畫の具體的實施方針は次の如く指摘される

1、船舶の急速建造に全力を傾注すること
2、鐵鋼、特殊鋼、原鑛石、非鐵金屬等にして海上輸送を必要とするものは極力國內開發を促進すること
3、重要國防資源である鐵鋼、ニツケル、アルミニユーム、航空燃料、工作機械、電力等の重點的擴充の設備擴充を可及的に行ふこと
4、資材の需給と南方資源取得の新事態に應じて生產擴充の既定方針に修正、行ひ變止を加ふること
5、現有資材の節約と代用化を圖り在庫資材の合理的活用を行ふこと
6、電力については豐渇電力の活用と渇水時に際しては產業別ばかりでなく重要工業別に重點供給を期すること

物動計畫及び生擴計畫に就て南方占領地帶の物資獲得と船舶の急造と戰時國民生活の安定とは必勝體制における刻下の急務なることが默得せられるであらう

されば南方資源獲得と開發が戰果と共に軍政の下に諸施策が急速に

發展

し或は第八十議會が造船議會と稱せられ、更に六月二十六日に『生活必需物資動員計畫』が決定せられた所以である。卽ち

1、米、麥、大豆、鹽の主要食糧の需給計畫を第一として、味噌、醬油、煉粉乳、蔬菜、魚介、牛乳及び衣料を物動計畫に取扱はれてゐること
2、特に大都市の消費地に對して集荷、輸送、配給の特別措置を講ずること

かくして朝鮮經濟はこれ等の國家計畫の策定に順應し、その地域的特性を發揮すべきである

小磯總督は去る地方長官會議において皇道政治の眞髓を明示せられた。卽ち國體の本義に透徹せる日本精神力を基礎とし『內鮮同體同根』を體得することである。而してその產業經濟の基本方針は、われわれ經濟人の指標として協力への途であらねばならぬ。こゝに朝鮮における產業經濟の最高指導方針として總督の指示された諸點を掲げたい。

1、食糧の增產と確保を圖ること
2、適地適作の農業生產を行ふこと
3、南方の過剩資源を基礎とする生產工業を勃興せしめること
4、纖維工業の維持向上を圖ること
5、地下埋藏資源と豐富低廉なる電力を利用し工業の勃興を圖ること
6、電力を開發し朝鮮工業の立地的資源の重大性を覺悟すること
7、朝鮮縱貫鐵道輸送力の增强、通信施設の完備、港灣築造、造船、沿岸航路の整備を強化すること
8、木造小船の充實と半島特殊工業の向上を期すること
9、產業經濟統制によつて生產、配給の不円滑、民業萎縮、企業心理の委縮を來さしめざること

朝鮮の食糧增產と確保は半島產業經濟の基盤であると共にわが國戰時經濟の維持發展の爲に不動の根幹をなすところのものである。更に南方資源の活用をはじめ電力と地下資源の開發、輸送力と船舶の增强等は刻下の急務である。而して產業經濟統制と企業整備と產業再編成についての指導者に大なる

示唆

を與へたものがある。企業の[illegible]性の強制たる創意と責任感の要望として朝鮮產業再編成途上にあたつて留意すべきものがある。右に示したのは產業經濟の『基本公式』の國家計畫の[illegible]成の國家計畫の[illegible]と稱すべきである。今日の產業經濟は國家計畫に從つて[illegible]成が急がれつゝある。『人』と『物』と『金』の體制として現下の諸問題なるものを指摘して若干の考察を試みたい。（續く）

一應解決を遂ぐ
鴨綠江電源開發を繞る　山林、電力關係の相剋

さきに水豐發電所建設に伴ふ流筏問題によつて惹き起された鴨綠江電源開發を繞る山林關係と電力關係の行政的相剋はひきつゞき西頭水を初め、義州、雲峰の水電工事に關係し繼續保留され、かつ將來とも深刻化さんとする傾向にあり時局下これが根本的解決が要請されてゐたが、このほど兩者の數次の折衝によつて大乘的見地よりなる諸條件の設定をもつて一應最高部において政治的解決をつげるに至つた、よつて今後殘された問題は兩者が現地において如何に最高部の精神を汲み、如何に取決めが運用されるかに懸つてゐる、卽ち兩者の設定條件は

一、建設資材の搬送路及び送電線路の伐採＝當初電氣關係側より伐採に關しては自己の手をもつて行ひたき申入れをなしたが勞力及び畜力爭奪、山火の災害を防止する必要から兩者の密接なる連絡の下に東拓をはじめ地元の伐採業者がこれを行ふ、但し電力側も森林資源愛護の見地より豫め嚴格な測量をなし資源的ロスを最大限に防止する

二、工事中における流筏＝工事進捗に與へる支障を除去するため堰堤工事中は山林關係側において原木伐採區域を衝突をきたさゞる地區に變更する、なほ將來の流筏技術を考慮し編筏方法に再檢討を加へる

三、勞力爭奪防止＝兩者の現地における勞力爭奪の弊を防止するため適當なる手段を講ずる

以上三者が主なるものである

日銀海外勘定新設

【東京電話】日銀では本週より同行勘定負債の部に『海外勘定』の項目を新設、南方諸地域における日銀代理店業務の進捗に照應して爲替決濟尻その他を處理することとなつた

美しき哉『肉彈』
伊紙　わが將兵を稱揚

【ローマ二十日同盟】眞珠灣奇襲攻擊にはじまる大東亞戰爭が勃發して僅か七ケ月間に日本軍があげた赫々たる戰果は世界を震駭し、その間日本軍將兵の勇猛果敢なる戰鬪ぶりはひとしく獨伊同盟國國民のみならず、聯合國民を感動せしめたところであるが、イタリーのメツサジエーロ紙は『肉彈』と題し日本軍將兵の勇戰ぶりを稱揚しつぎの如く論じてゐる

『肉彈』といふ字句の美しさを眞に理解するためにはわれわれは日本人の心理、日本軍の愛國心についての觀念を把握するとともに、人間の精神力ならびに軍人の犧牲的精神について理解を深めなければならない、日本人とイタリー人は今次大戰を最後の勝利に導く共通した不撓不屈の精神をもつてゐるのだ、イタリー國民が眞珠灣特別攻擊隊の英雄的行爲を耳にしてひとしく感激を覺えた如く、日本國民もペンテレリー海戰において肉彈をもつて英艦隊目がけて突進して行つたイタリー決死隊の勇敢なる行爲を聞いて胸に打たれたことであらう、聯合國は今次大戰における幾多の苦い經驗によつて日獨伊三國の將兵はともに不撓不屈の犧牲的精神を有し戰爭の勝利はたゞ軍隊の精神力によるものであることを諒解したであらう

昭南神社と忠靈塔
建設第二次計畫決る

【昭南市二十日同盟】◇…南進日本の最大基地大昭南市の守護神を祀る昭南神社と歷史的なシンガポールの攻略戰を永久に記念すべきブキテマ高地の忠靈塔の建設工事は着手以來三ケ月間に目覺しい進捗ぶりを示してゐるが、このほど開かれた昭南神社および忠靈塔建設委員會において昭南神社の神殿、內苑、外苑、參道ならびに忠靈塔建立の第二次計畫が決定した

◇…この計畫によると昭南神社の內苑の廣さは一千平方メートル、外苑の廣さは內苑の南東に擴し縱二キロ半にわたるゴルフ場一帶を包含する幅三キロにおよぶ廣大な區域の地である、神殿は神明造りで資材はスマトラ產のカプーン材を主としてこれに內地から檜材を取寄せ配合しようといふのである　この御造營は大體十一月中に終了し御神體を奉遷のはずである、この御鎭座式は十二月八日大東亞戰一周年記念日を期して嚴肅に執行される豫定である

◇…忠靈塔は山下中將とパーシバル會見の行はれたフオード工場の背後高さ三百メートルのブキテマ高地上に建立工事中で、麓から頂上まで幅二十メートル長さ八百メートルの參道はすでにほとんど完了を見てをり、頂上の廣さは幅九十メートル奧行百三十メートルでこの上に高さ四十メートルの忠靈塔が建てられるのであるが、これまた十一月中に大體基礎工事を終るので、まづ取敢ず本塔を建立することになつてゐる

◇…またこの忠靈塔の背後にはシンガポール攻略戰に戰死した敵兵および戰禍で不慮の死を遂げた一般市民の靈を慰めるため供養塔を建立し、その他聯隊道場運動場などの諸施設も建設して附近一帶は神聖な靈地として保存する計畫である

比島の第五列分子檢擧

【マニラ廿日同盟】比島派遣軍では十九、廿兩日間マニラ市北部地區に潛伏する不逞比人の掃蕩を行ひ第五列分子を檢擧するとともに無電機材、拳銃などを

米國勞働問題愈よ惡化す
政府部內の不統一之に拍車

【ブエノスアイレス特電】（廿日發）アメリカの勞働問題は戰時經濟の強化に伴ひ漸く深刻化し特に賃銀公定を繞つて全米各所に紛議が持ち上つてゐる、數日前鑛工場職工十五萬七千人が賃銀値上を要求したのに對し戰時勞働局は一日四十四仙の値上を認めると同時に賃銀をこの水準に公定せんとしたが組合側は一日一弗値上を要求又公定實施については今後物價騰貴を理由に斷然反對してゐる、一方ロスアンゼルスでは飛行機職工賃銀公定調査會を開催してゐる最中に戰時勞働局が突然飛行機職工の賃銀値上を發表したため同調査會に出席中の政府代表はワシントンに引揚る等政府部內の不統一まで暴露し問題は改めて政府と組合側の折衝に移すことになつた、次に平和產業の軍需工業への轉換から失業者が續出し政府發表によつても七月一日現在一千二百五十萬の軍需職工に對し失業者は廿萬方增加し全國就業者五千六百十萬に對し、失業者は二百八十萬となつてゐる、何れにせよアメリカの勞働問題、失業問題はアメリカ獨下の重大國內問題として政府關係者は頭痛鉢卷の態である

比島人俘虜再教育
派遣軍當局の親心結實

【マニラ廿日同盟】北部ルソン、クラークフイールドに開設された比島人俘虜將校再教育所の入所式は廿日午前十時から擧行された、これはバタアン、コレヒドール攻略戰をはじめ、比島各戰線で俘虜となつた比島人將校の誤れるアメリカ的色彩を拂拭し、アジヤのため比島人として再生せしめるための比島派遣軍の親心から開設されたもので、選拔された比島人俘虜將校〇〇名も皇軍の恩愛に感激、輝かしい希望を面に現しつゝ再教育をうけることとなつた

機械技術者檢定試驗
廿一日から施行

【東京電話】厚生省職業技能課では第四回機械技術者檢定試驗を施行することになり、二十一日から八月八日まで各府縣職業課で受驗願書を受付ける、受驗資格は五年以上機械工業に從事し現在なほ從事してゐるものおよび、三年以上機械工業に從事し、特に成績拔群なもので試驗は各府縣職業課で筆記試驗が行はれ、さらに東京、名古屋、大阪、福岡の四ケ所で口述、作業試驗が行はれる

早くも廿六%消化
六月まで一億八千六百萬圓
"九億貯蓄"快調の足並

大東亞戰爭完遂に、銃後半島の義務として負荷された昭和十七年度九億貯蓄達成は今春四月を期して半島民衆の貯蓄に對する新たなる熱意と決意を盛つて開始されさる六月までの第一四半期に示された貯蓄奬勵の實績が廿一日財務局から發表されたが、目標額九億円のうち一億八千六百五十四萬九千円廿六%を消化し、昨年の五億円に對する第一四半期における消化率十九%を凌駕する優秀なる消化振りをみせ、九億貯蓄に確實な足取りをみせた、この貯蓄奬勵實績から主なるものを拾つてみると

昨年より向上躍進をみせたものには金融組合の二千八百八十六萬五千円で、昨年の約五倍、郵便貯金の一千三百十九萬一千円の約二倍強、特銀の二千二百卅三萬二千円で三倍強などが斷然光つてをり特に金融組合、郵貯の激增は、國民貯蓄組合の設立によつて民間の零細な資金が集つたものであつて、貯蓄奬勵の趣旨が徹底せることを如實に示してゐる

また國債などの賣却高はこれも賣出額全部を消化して、一千七百卅七萬七千円を賣捌してをり、その他簡易保險、銀行預金、生命保險など何れも增加し僅かに無盡の三百萬円減、金錢信託の廿萬円減などが前年に比べて減少をみせてゐるだけで、總額においては京城の各金融機關が最初豫想した一億四千五百萬円を四千円以上も突破する破天荒の意義をみせたが僅く七、八、九の第二四半期における貯蓄額が毎年ぐつと落ちるのでこの好成績に弛むことなく更に一段と貯蓄增加に向つて銃後の赤誠を示すやう當局では激勵してゐる

第一四半期貯蓄奬勵實績調査

區分	昭和十七年度	十六年度比較増減(△)
郵便貯金	一三、一九一	七、六九九
簡易保險	一二、一五五	三、四六四
銀行預金	八三、一〇三	三八、一八四
特銀	二二、三三二	一五、九七四
普銀	五三、九四三	一九、九七二
貯銀	六、八二八	二、二三八
金融組合	二八、八六五	二三、四三五
金錢信託	四、三五八	(△)二〇二
東拓預金	三、九一三	五、八四七
無盡會社	一、六一〇	(△)一三四
生命保險	二一、九七七	四、一一四
國債等賣却高	一七、三七七	六、三五七
合計	一八六、五四九	八八、七六四

備考（一）本表昭和十七年度賣渡中金組、無盡會社、國債等賣却高に付ては一部推定を加へたるを以て後に變動することあるべし
（二）昭和十七年度國債等賣却高中には第五回特別報國債券の消化額をも含む
（三）單位千円

正しく明るい娛樂
『演劇文化協會』愈よ誕生

半島に散在する演劇、演藝團體は五十に近く所屬の劇作家、演出家と藝能家約千人これに能樂を加へると相當尨大な數字に上るが、これら演劇、演藝團體及び所屬技術家藝能家たちを眞に皇國臣民たらしめ純乎たる日本精神の發揚による演劇、演藝を通じて半島文化の向上を圖らうと當局では永らく統制演劇團體確立を研究してゐたが、このほど漸く業者の歩み寄りが出來たので廿六日午後一時から京城府民館に『朝鮮演劇文化協會』創立發會式を擧行することになつた

同協會の創立と同時に無條件加[illegible]の五團體で演劇、演藝二協會の解散式は廿六日午前十時から行はれる、誕生する朝鮮演劇文化協會の構成は名譽會長に辛島城大教授を推すほか會長、專務、常務各理事、文化人から選拔した理事十名、興業經營者、代表者からなる評議員十名、監事二名で理事は文化指導を評議員は興業關係の運營を行ふ、新協會の目標は會員の皇民化を目標として修練するほか、國民文化の進展に必要なる演劇演藝の上演國民意識の昂揚、一般文化水準の向上を圖らうとするが、銃後に缺くことの出來ない健全娛樂に一貫した指導性を與へるもの[illegible]全鮮に向け放送される豫定となつてゐる

"日曜半休でやりたい"
朝電井上氏談

朝鮮電力會社專務井上清氏（元遞信局長）は語る

休まない方がいゝと思ひますな從業員の關係で現在は日曜を全休することになつてゐるがあれは一般庶民にとつては不便も甚だしい、この點は何とかなりさうなものであるがせめて半日だけでも執務したらどうであらうか、この頃は局員のサービスも惡くなつたし以前のやうな親切氣はまるで見當らない、來月は『親切週間』もあることだからこの際思ひ切つて親切の意味で日曜半休を勵行してもらひたい私は事變前までその局に當つてゐたので局の事情も大體は知つてゐるが私の頃は先づ遞信事務の改善が行はれて局員の窓口サービスが一番やかましく論議されてゐた、勿論三等局は日曜も休ませずに專ら庶民の機關として活躍させてゐたことであつた大東亞戰以來局の事情も變つたことであらうが僅か半日だけの開店で府民も助かるのだから親切といふ意味でぜひそれを實行するやうお願ひしたい

英語を隨意科目
女學校 新學期から實施

女學校の必須科目から英語を除外して隨意科目とする案は朝鮮でもかねて學務局で檢討を加へてゐたが、いよ〱内地に順じて九月の新學期から實施する方針を決定、この旨近く學務局から各道に通牒が發せられる、除外隨意科目とする英語科に代るものとしては内地同樣家事、裁縫科など家庭の主婦としての必要な科目に重點を置かれるが上級學校進學者で從前通り英語の修學を必要とするものに對してはこれを妨げない方針である

汗する"暑休"
學徒ら神苑で奉仕

[illegible]

赤誠の眞鍮品
國家は欲してゐるぞ

半島人家庭特有の眞鍮製食器をはじめ鍮及び鍮合金製品を積極的に供出しようと總力聯盟ではこのほど各道に檄して愛國班員の協力を要望した、金屬類特別回收運動は昨秋來實施されて來たが、七月號から鍮及び鍮合金製品の回收をも行ふこととなり聯盟では回收價格を明示してその供出を希望したが聯盟でも全鮮愛國班員を動員して鍮磁器製品の積極使用を申合せるとともに一般家庭殊に半島人家庭に多い眞鍮製食器の供出運動を展開する、なほ聯盟では飽くまでも自發的のものであり強制供出や半強制的獻納を避け必ず愛國班員の聖戰參加の赤誠に訴へることとし回收品の集荷方法についても班員の勤勞奉仕によるやう各指導者への注意を喚起してゐる

院内郵便局
城大病院に近く開設
これで患者さん大助かり

城大附屬醫院では近く院内郵便局を開設することになり、準備を急いでゐる

内地の各帝大病院では既に院内郵便局を設けて患者、看護婦、その他病院側從業員等の送金や貯金、通信、小包等を取扱ひ醫療上の便宜を計つてゐるが、城大附屬醫院は從來種々の事情からその實現を見ず永い間の懸案になつてゐたものだ

北村院長は就任以來、まづ多くの人命を預る醫療機關である以上は何はさておいても患者と家族の激絡機關を作ることが必要とあつて今回院内郵便局の開設となつたものである、同院では開局に當りさる六月一日から十日までの一月中最も閑散な期間を狙つて病院關係の郵便事務の種類、數量を調べてみたところ次のやうな數字を示してをり、しかも數字は支那期の廿日前後ともなれば約倍以上にも激增するわけである

▲病院職員　四百五十名▲看護婦並に生徒　三百卅名▲附添人三百二十四名▲看護婦その他從業員預金高　五百七十件で五千十円▲同拂戻　百九件で三千四百一円▲電報　受信百九十九件發信五十一件▲書留　受付五十件　發送百九十九件▲小包　受付四十四件、發送百四十五件▲爲替　受付百件、總額三千四百四十五円、拂戻百八十件一萬五百八十二円

といふ多數に上つてゐるが、今まで一々院外の總督府前郵便局まで患者を預かる大切な役目を持つ人々が多忙な時間を割いて出向かねばならず不便を感じてゐたが院内郵便局の開設でこの惱みも解消、職員の能率があがるわけだと大いに期待してゐる

金剛山に鍛ふ
學徒の錬成始まる

【外金剛にて鈴木特派員發】青年學徒の國民總力運動錬成は將來指導階級の位置にたつのみか最も重要なる學校聯盟の消長に深き關聯をもつものとして國民總力朝鮮聯盟では廿一日から外金剛溫井里山中の聯盟道場において全鮮專門學校以上の學生を野營による錬成をなすこととなり、廿一日午前十時から入所式をあげた、集まるもの十六校の學校聯盟幹部、學生四十三名でいづれも學校長の推薦により入所したが、この錬成所長には總力聯盟[illegible]、隊長には[illegible]聯盟訓練部[illegible]務參事、その他所員には近[illegible]視學官がいづれも張切つて式後ただちに天幕設營部落の建設にとりかかつた、水晶峰山麓を流れる清流の溪谷をはさみ蟬の聲を[illegible]林の中に清新の氣漲る青年達は[illegible]として汗とともに槌音も勇ましく設營に夢中である

漂ふ敵へビス罐
潜水艦"海の武士道"

【○○基地材中田海軍報道班員發】太平洋に印度洋にわが潜水艦の果敢なる奇襲作戰は米英の斷ちきる封鎖作戰は輝く金字塔を打立てた、いま記者は○日○○基地に歸港した潜水艦を訪ねて赤道直下の炎暑のもと、あるひは潜水艦ふ南氷洋域に自然の勞苦と闘ひつゝ勝利の思ひ出を訊いた、以下『海の武士道』物語

[illegible]りると餓に照彈を吐いて遁走しはじめた、○○メートルの距離で砲口を向けると今度は急に停船する、相當に狼狽してゐるのは確だ、このとき早くもわが潜水艦は猛然砲火を開いた、初彈は見事に命中船腹の吃水線に穴を開けた、敵はボート二隻を下して逃げ出した、船はギリシヤ船の周圍をぐる〱廻りながらチャン〱砲撃する、距離が近いから百發百中だ、砲彈はふつ飛ぶ、蒸氣がシユーツと噴き出す、そのうちに左舷に緩く傾いてゐる

『船』『腹』
を上に曝しながらザアーツと沈んで行つた、沈むときなぜかさつき掲げられた國旗がはつきり眼に燒付けられた、大きな眞新らしい國旗であつた、うらぶれた小國ギリシヤ國旗の沈没に對し艦長以下乘員達も同情の想ひをこめ敬禮を正して弔手の禮を行つた

振り返ると二隻のボートは二千メートル位のあたりを一心に漕いで逃げようとしてゐる、かはいさうにあいつらも當分漂流するだらう、少し食糧を分けてやれ、艦長の溫い命令に艦はボートを追つた、彼等は漕ぐを止めてボートに立上り兩手を擧げて助けてくれと云うてゐる、米兵の樣に非戰鬪員に殘虐を加へる日本人ではない、乘員はビスケットお菓子を四箇とり出して頭上に差上げこれをやるぞと言ふ恰好をしてみせた、彼等も害意ないことがわかつたらしくニコニコお世辭笑ひを見せる、二隻で五十人位の人數、黑人も混つてゐる、

『相』『當』
彼等は進んで來る潜水艦のためボートの間隔をはなした、本艦はスーウとその眞中を通りぬけながら兩側のボートへビスケット罐を二箇づつ投げ込んでそのまま潜航したがやがて飛行機が本艦を搜索に來たが艦はもう遙か遠く新たな敵を求めてゐた

○月○日の午後九時シドニー沖合では日沒後二時間位のときだ、水平線にちら〱燈火が見えるので接近してみれば燈火官制もしてゐない、二本煙突で二萬トンは確實な豪華客船だ、大膽な奴もあつたものだと思つてよく見ると舷側に青ランプをつけてゐる、これは萬國協定の病院船標識だ、その下の船腹にも赤く赤十字が描かれてゐる、通商破壞を命ぜられて彼等が普通船を病院船に僞裝することは常套手段なのだ、艦長はこれを

『愼』『重』
に偵察した、若し中でダンスでもやつてゐれば僞裝なること明かであるから即座にお見舞しなければならぬ、だがどうもさうした形跡もない『本當の病院船らしい攻撃は止めだ』と艦長は命令した、艦内には擊つべしとの聲が沸き起つた、卑怯なヤンキーはわが朝日丸を病院船と承知の上で攻撃したのだ『仇を討たせて下さい』となかには涙まで浮べて、くやしがる兵員もある、艦長は靜かにいつた

『われ〱は日本人だ、米兵が鬼畜の眞似をしたからと言つてわれも同じ事をやつたら日本人も彼等と同等に下落するではないか、日本には武士道がある武士道こそわれ〱の潜水艦魂なのだ、日本人は斷じて卑怯であつてはならない』はい、とみんな大聲で答へた、烈々たる潜水艦魂が全員の胸に新しく沸きあがつてくるのだつた、アメリカの病院船はもう水平線の彼方に姿を消しつゝあつた

女から男へ
惱める兒に醫の凱歌

[illegible]醫者平山太郎氏長男和之ちやん（二）は生來、『陰性半陰陽』と呼ぶ外部生殖器が女性的に變化してゐる畸型兒であつた、一粒種だけに平山さん夫妻は、ぢつとしてゐられず、半島醫學陣の優れてゐる噂を聞き、去る十一日はる〲來城、竹添町二ノ三五高峰醫院長高峰源博士の診斷を受けた、高峰博士は半島醫學界の面目にかけても滿洲からやつて來た平山さん夫妻の期待を滿してやりたいと、去る十四日醫專の整形手術を施行、手を盡した結果、從來は往々にして失敗に終つてゐた、女性の男性還元手術に成功、目出度く立派な男性として更生した、廿一日拔糸を終へ近く晴れて男となつた我が兒を伴ひ歸滿する平山美枝さん（二四）は次のやうに喜びを語る【寫眞＝喜びのお母さんに抱かれた和之ちやん】

ほんたうになんとお禮をいつてよいやらわかりません、この兒は生れた時、全然男か女か分らず、段々日が經つにつれ女の兒みたいな恰好になるのですが、それかとて完全な女でもないので親として實に悲しい思ひをしました、ところが良人の友人で興亞院の役人を勤めてゐる城大出身の方から京城の高峰博士なら必ず癒すから行つてみろといはれて參りましたが、來た甲斐がありました、滿洲醫大病院でもさぢを投げられただけに喜びはほんたうに大きいのです、この兒が大きくなつたら恩を受けた半島のためにうんと盡すやうにさとすつもりです

"愛兒の生態"
丁子屋に相談所

私達の教へを率[illegible]兒を強く立派に育てませうと綠旗聯盟が今度初めての試みとして社會事業協會、總督府厚生局の援助を得て廿一日から毎週火曜日丁子屋五階社交室で乳幼兒保健相談所を開設してお母樣方の育兒相談を無料で開始した相談所の店開き第一日は午後三時から同五時迄開かれたが乳兒を抱いたお母樣方を初めひよつこり顏をみせて熱心な育兒勉強を觀察した、專任の矢崎光子博士、大蔵長惠の兩先生は開所早々の大繁昌に轉手古舞の嬉しい悲鳴をあげながらも消化不良の乳兒はかうしてとか離乳の際はこんな注意が第一ですと赤ちやんを診斷しながらも細かい注意を與へて豫想外の成果を收めた【寫眞＝相談所に押しかけた"母子草"】

短くなる男子用靴下

【東京電話】男子用靴下が短くなります、これまでの一般男子用靴下は脚部が長過ぎ戰時下にふさはしくなく無駄があるので商工省ではメリヤス戰維化委員會の答申に基き脚部の長さを短縮することとなり廿一日附で纖維製品制限規則の規定による檢査標準を改正今後の生産に關する分に對しては即日實施する、この結果十五乃至廿パーセントの原糸が節約されまた靴下つりなども不用になる

『海と船』圖畫募集
大邱の川田君入選

【東京電話】海の記念日に因んで海運報國團では全國の國民學校兒童から『海と船』に關する圖畫を募集したが應募數約千餘點のうち一等四名（海軍、文部、遞信各大臣賞及び情報局總裁賞各一名）以下の入選者を決定發表したが朝鮮關係の分左の通り

▲二等『海と船』朝鮮大邱府旭公立國民學校初等科二年生川田追雄

御手洗前社長歸京

【東京特電】前本社々長、前總職官房部長御手洗辰雄氏夫妻は廿一日午後五時廿分東京驛着列車で關係者多數の出迎へをうけつゝ歸京品川區大井元芝町七一五の私邸に入つた

聯合國側汽船三隻撃沈破

【ビシー二十日同盟】アバス通信ワシントン電が廿日非公式情報として報ずるところによればカナダのセント・ローレンス河口でまたも汽船二隻が撃沈され、他の一隻が損傷を受けた

萬引

京城孔徳町七ノ二二三橋季一郎（三）はさる六月十五日ごろから三越、和信等の百貨店をはじめ府内の商店街を專門に反物、雜貨等約一千円の萬引を働いて廿一日西大門署に押へられた

青島京都新聞取締役嚴父　【京都電話】京都新聞社取締役總務局長青島英德氏（元同盟通信社參事）嚴父千代吉氏は郷里で病氣療養中のところ二十一日午前五時九十二歲の高齡をもつて逝去した

"足"の親切
京電の秘策

[illegible]

京城版

"通帳制"效果てきめん

是正されるお米の配給

節米運動に乘出した京城府が具體的な實施方法としてさる一日から『通帳制』を實施、この制度により正規配給を受けてゐたものは得意先配給を受けず、とりつけの商店より配達されるものは隣組を離るといつた配給の規正が嚴守された結果、配給組合の窓口にあらはれた廿一日現在の府内に出廻る配給數量は通帳制實施前に比べて日に百石月三千石の減少をみてゐるといはれる、これによつてみても通帳制の大きい成功であることがわかるが未だ配給實數に比較すると五分の一に過ぎず、さる十日施行された『臨時人口調査』の結果明かにされる世帶實數によつて更に格段の配給數の減少が豫想されるに至り京城府の節米運動も本格的な第一歩が踏出されることゝなつた、廿一日京城府糧穀課米穀配給係では次のやうに語つた

通帳制による配給數量の規正は團體配給と得意先配給のみに行つてをり現在三分の一ほどの町會から申告がきてゐます、まだ詳しいことはわからないが各町とも配給量がウンと減つてゐることは事實です

天晴れ孃ちやんたち

防諜週間中の佳話二題

去る十九日終つた防諜週間中にあつた國民校兒童の協力佳話二題

◇……孝昌國民學校五年生女子長邑孝子さん(十三)同金城明子さん(十二)同柳原高子さん(十二)の三名は十五日午後五時頃昌信町附近を徘徊して周圍の地形を眺めてゐた川浪某を發見怪しと睨んで東大門署に急報逮捕に協力した

◇……昌信國民學校五年生木川満明君(十三)同松原國一君(十二)は十七日午後四時ごろ昌信町方面から京城軌道線に向つて進む吉田某の姿を發見これを追跡して東大門署員に逮捕させた目下両名とも東大門署で嚴重取調べをうけてゐる

西本願寺で戰歿者追悼法要

京城若草町の西本願寺では二十一日午後一時三十分から大東亞建設の礎石となつた日鮮華の戰死者追悼の大法要を嚴粛に執行した

には總督府警務課同燃料課技師道警察部保安係主任、關係技手等八名である

波田聯盟事務局總長、倉茂軍報道部長、古市京城府尹、林中華民國總領事、金滿洲國領事を初め、總督府、京畿道代表、白衣の勇士等在城軍官民多數が參列、しめやかな讀經の後、波田總長、倉茂報道部長、古市府尹等軍官民代表の弔詞、燒香があつて勇士の英魂に心からの冥福と感謝の熱禱を捧げ同午後四時終了した

傳染病の豫防に東部三町の淸掃

新堂、鍾岩、安岩各町の土幕およそ四百戸が本年春以來當局の命で移動して以來急激に土幕の激増した路十里町下新村方面はこれらの不潔な住民の徘徊で衞生にも恐慌を來しつゝあるので淸典、路町會では各種傳染病豫防のため來る廿七、八両日町内一齊に臨時大淸潔を施行することとなつた

なほ方法としては家屋に對しては充分に藥品を用ひて淸掃を行はせ衣類は全部煮沸して一切の病毒を遠ざけることにしてある

貯蓄促進の打合

十七年度の貯蓄目標達成促進のために東部出張所では廿四日午後八時管内の國民貯蓄組合長二百名を同出張所に集めて貯蓄促進運動の打合會を開くこととなつた

と讀さの示す威力は人生觀を一變させる位のものです、部落の子供が歌ふ『ヂンギスカン出征の唄』を聞いたが實に素晴しいものです、單調な中にも實にいいメロデイをもつてゐて胸に迫るものがありました、あの僻陬の地で守備に當る皇軍勇士の勞苦も一通りでなく心からお慰め申上げて來た次第です

孤兒達の洋服修繕に奉仕

京城家政女塾生

京城家政女塾では阿峴町にある救世軍厚生院孤兒百五十名の穢れた孤兒等の山と積まれた服を修繕し始めてゐる

去る十八日(土)から同塾生二百名は午前、午後、夜間の三部に分れて身寄りのない氣の毒な孤兒達のために『早く大きく立派になつてこの大事な時に少しでもお國に役立ちますやうに』……と心から祈りつゝ汗を流してゐる

この修繕は二十二日まで行つて一學期の最後をしめることになつた

朝鮮臨時保安令の早わかり

龍山署が配布

龍山署高等係では廿日管内の學校會社、工場、飲食店、貸座敷業等の責任者約五百名に『朝鮮臨時保安令の早わかり』と題する小冊子を配付した

これは大東亞戰爭勃發と同時に征戰目的完遂のため銃後國民の國民道義を遵守せしめて防諜に防空に、防犯に鐵壁の陣を布かうとするものだが

同法令實施後すでに八ケ月を經過した今日まで往々にしてその主旨が民間に徹底してゐないのを遺憾として同係では各集團職場の責任者に再認識を促したもの

蹴球大會豫定

京畿體振の計畫

京畿道體育振興會蹴球部の十七年度事業計畫及び役員は左のごとく決定

事業計畫 第一回京畿道府郡蹴球大會(八月初旬)朝鮮神宮奉贊體育大會京畿道豫選(八月下旬)全日本選手權朝鮮豫選兼全鮮選手權京畿道豫選(十月初旬)第一回京畿道府郡リーグ戰(十月下旬)

役員 ◇會長＝金村東赫◇幹事＝片山茂英、和田健三、天城日元、金相五、朴孝濟、李容一、崔延壽◇委員＝金田龍主、藤岡卓人、孫田枝完、密山明三、文永珏、金然睦、平田專太郎

汗に結ぶ『學校隣組』

京商生が光新校舍地均に協力

酷暑の暑さに流るゝ汗休の一日を兩商業學校の生徒がトントントン、カラリの隣組の誼みに美しくも結ばれた勤勞佳話――光熙町光新國民學校では本年初めから五十萬円の豫算で同町に新築校舍を建設中であつたが、廿一日からの夏休みを利用して同校生三百廿名が母校のために地均し勤勞に服すると聞いた京城商業學校では、公、私立の別はあつても同種學校の誼みといふところから、同じく廿一日から一週間光新校の新築場の地均し工事に板倉校長以下職員生徒四百五十名が應援出動して汗の交歡を行ふことになつた

その第一日は兩校共午前八時から負けず劣らぬ赤銅色の肌を躍らかせて土掘りにモツコ擔ぎに力いつぱいの業をみせて同三時終つたが、京商側では一週間内に八百四十坪の埋立工事を完成することになつてゐる【寫眞＝光新商業地均し工事に應援する京商生の汗の勤勞奉仕】

汽罐講習會

京畿道では管内各地より汽罐從事員五十名を選拔、來る廿九日から十日間京城府民館小講堂で汽罐講習會を開催、從事員の技能向上に資することとなつた

受講者は汽罐取扱主任乃至は汽罐取扱從事者にして原動機取扱に一ケ年以上の有經驗者で講師

『みそぎ』で練る覺悟

古市府尹も交つて一日潔齋

寫眞＝『みそぎ』で更に肚を練る古市京城府尹

熱暑も物かは白鉢巻に白シャツ姿で厳しい修養道場に端然とあぐらをかいた古市京城府尹ほか卅餘名の職員…いかめしい姿をたくはへた府吏員も今日だけは生徒になつて山田講師の砕けた人情噺に暑さもねむけも忘れて聞きほれる勉強振り、京城府主催の『みそぎ一日講習會』は廿一日皮切りの第一日を始めたが、午前九時半開會式、十時から正午までは講義に耳を傾け晝食後午後四時まで再び講義があつて一時間の美化作業を終へて夕食、六時半から九時半まで童心行、講義に過し心身潔齋の『みそぎ』があつて十時就寢第一日を終へた

お巡りさんに情操訓育

東大門署では署員の情操をたかめるため廿一日午前八時別院輪番藤原雄師を招いて同署訓示室で精神訓話會をひらいた

乙女らは勵む銃後奉仕

進明高女四年生の合宿鍛錬

夏季休暇を最も效果的にと進明高女では來年卒業する四年生の病弱者を除いた約百名が同校講堂を宿舍に廿一日から一週間朝の起床から就寢まで規則正しい合宿訓練を行ひ、また各女學校と肩を並べて軍服の盾章作業に奉仕してゐるなほこの七日間の中には時日を定めず不意に集合令を發して北漢山に登り非常時訓練と體力增進に備へるが、最終日の深夜には神宮に參拜し、一週間の勤勞生活を奉告すると共に大東亞戰の必勝を祈願する筈である

京中生の勤勞作業

大東亞戰下に初めて迎へる夏休みを最も意義深く有効に過しませうと京城中學校では廿日から一週間に亘つて毎朝八時から午後二時まで校内石垣の增築、修理することに決定、既に四、五年生四百餘名が職員と協力して母校の美化、體位向上の二つを目標に炎天下力強い勤勞作業を展開してゐる

氣をつけよ『殺人燒酎』

西部第七區町會の對處策

先般來殺人燒酎が府内に現れて數多の犧牲者を出したことは既報の通りだが、そのうちでも十名の死亡者を出した西部第七區町會では高峰町總代が自ら起ち上り今後はかくなる不詳事が發生しないやう町内の全區長、班長を動員して酒類販賣業者または一般家庭と緊密なる連絡を保ち怪しい酒類の賣買禁止を要望するとゝもに一般左に警戒にも出來得る限り飲まぬやうにと促すことになつた

第二回 南方風俗寫眞展覽會

スマトラ・バリ島篇

會期……七月二十一日より二十六日まで

會場……京城三中井六階催物場

文化、産業、風俗を主にしたる貴重寫眞數十點出陳

主催 京城日報社

日婦三分會結成式日取

大日本婦人會諸松、中學、光化門通分會結成式は廿六日午後一時半から齋松國民學校講堂にて擧行することになつた

胸打たる蒙古の唄

入城の石井漠氏語る

京城大和塾主催の石井漠舞踊公演は廿二日から三日間府民館で開催されるが舞踊團一行はとくに皇軍勇士を慰問することになつてをり、開演前日の廿一日石井氏は一行と共に入城、半島ホテルで長崎大和塾會長とゝもに來鮮の感想や蒙古慰問公演などを左の如く語つた【寫眞＝右から石井夫人、石井漠氏、長崎大和塾會長】

舞踊生活三十年といへば隨分長いが私は年など忘れていつも若い氣持でやつてゐます、大正の初め『舞踊は創作すべきもの』といふ私の主張には一顧も與へられず、苦難時代であり前途も〝バク〟として見透かずそこで『石井漠』と名前を付けた次第で今日からみるときは全く今昔の感に堪へません、私の舞踊も進もやつと認められてやうやく世間に出たのですが昔も今も變らないのは『兄弟舞踊』の一語に盡きると思ひます、こんど蒙古を慰問公演してきましたがホロンバイル高原の雄大な自然美には全く打たれました、行けども行けども涯しない草原、何處迄行つても自分が中心だといふ地平線

故正木久彦兵長 廿四日に町會葬

南方〇〇作戰において天晴れ名譽の戰死を遂げた故陸軍兵長正木久彦氏の英靈は十七日無言の凱旋をしたので中學、齋松、光化門通町會では廿四日午後五時から鍾路國民學校講堂において町葬により佛式告別式を執行することになつた

興亞と佛教

梅原教授獅子吼

朝鮮佛教協會では龍谷大學教授梅原眞隆氏を迎へて、大東亞戰爭と佛教講演と音樂の夕を廿一日午後七時から府民館大講堂で開催した梅原氏の『興亞の偉業と佛教』の講演が終つて龍谷高女音樂班八十名の吹奏樂『佛ごころ』外七曲が演奏され最後に映畫『新興朝鮮』の映寫があつて同夜十時盛況裡に幕を閉ぢた

竹添町會役員三十名を表彰

町會役員の勞苦をねぎらふため竹添町々會では小寺町總代の音頭とりで曾て同町會の評議員班に赤十字社委員として多大な功績を殘した卅名を選り拔いて去る十九日感謝狀並に賞品等を授與して表彰した

赤誠の獻金

本社へ寄託 京城文新公立國民學校の兒童一同は支那事變五周年記念日に廢品蒐集實知、小遣の冗費節約を申合せ海の記念日迄に醵出した金二百十一円七十五錢を海軍恤兵金として獻納方本社に寄託▲朝鮮油脂株式會社仁川火藥工場の女工淸水貞煥さんは金五円を陸軍へ獻金方本社に寄託

西大門署へ 廿一日西大門署へ齎された赤誠の花束…▲金卅一円一錢＝北阿峴國民學校三年西組生徒一同▲金卅五円＝貞洞教會信徒一同

愛の赤道 【161】

竹田敏彦(作) 鄭竹伸一(繪)

兄と妹 (八)

『おゝ、恭輔が歸つた。お苦勞だつた』

今にもお鄰と健吉の間の、險惡しさうな形勢の惡化に、はらはらしてゐた恭太郎は、恭輔を見るなり、救はれたやうに聲をかけた。

健吉も、すぐ態度に、

『おや、お歸りなさい……突然出ましてお邪魔してゐます』

『よく來たね、今着いたのかね』

恭輔も、愛想よく應へたが、さすがに千鶴子の顏だけは、まともに見ることが出來なかつた。すると、恭太郎が、

『機嫌よく出ていつたかね』

而も、一座の空氣を、紛らせようとするやうに、すぐ二郎のことを訊いた。

『とても元氣で、喜び勇んで出てゆきましたよ』

しかし健吉の顏は曇つてゐた。一人の處女を斷つけておいて、その責任も果さずに、何が喜び勇んでの出發だらう、さうした氣持の動きが、ありありと兄の顏に讀まれるのであつた。

どうぞこれ以上、二郎兄さ……

健吉さんから、ひどく怒られてゐたところだよ……、お召しで出てゆく二郎まで、まるで人非人のやうにいはれてね』

再び敵意の眼で、ぢろりと健吉を見た。二郎の出發もあつて、お鄰の神經も今日はかくべつ高ぶつてゐた。恭輔は、

『いや、僕の話もそのことだが。それなら僕が、二郎から全部任されてゐるんだよ』

『さうですか。ぢや、どういふお話か承りませう』

健吉は、恭太郎に會釋を殘して、恭輔と一緒に立ち上がつたが、もぢもぢ傍で躊躇してゐる千鶴子をみて、

『さあ、お前もおいで』

と、促した。

だが、千鶴子は、もうこれ以上何も知らない兄の口から、二郎の非難を聞くに堪へなかつた。まして當の恭輔と三人きりの席だと、まるで二人で健吉を騙してゐるやうな、交渉の席に列なることは、思……

非難してくださらないやうに――

千鶴子は、取縋るやう兄を見上げたが、その瞼には留守宅の平和のため、また自分の胎兒のために、憎えもない罪を身に負つて、死地に赴く二郎の姿が、神のやうに氣高く描かれるのだつた。

『お連れは、多勢さんかね』

さすがにお鄰も、態をいためたゞ一人の伜の首途に、佗しげな聲を漏らせた。

『宇田修三といふ小説家と、新聞記者が四人、一緒でした』

『小説家までが、軍の御用かね』

恭太郎が訊ねた。

『やはりあちらで、住民の文化工作をしたり、時には彈丸の下もくぐつて、戰況の報道もするさうで、この頃は小説家も御奉公に、隨分忙しい樣子ですよ』

早くも一座の空氣を見てとつた恭輔は、こんな話で紛らしながら汐時とみて、

『それから、健吉君、話の途中だが、ちよつと相談があるんだ、こちらの部屋へ來てもらへないか』

『いえ、ね……今も、そのことで

たが、健吉はすかさず、

『二郎兄さんが出發した上でといふのは、どういふわけですか』

きゆつと恭輔の言葉尻を摑んだ。

ラヂオ 廿二日

晝 〇・三〇＝手風琴獨奏『國民歌謠集』ほか平茂夫2木琴と管絃樂『聖戰の譜』ほか星出義男▲一・〇〇(大)女子青年常會(司會木本里榮)1齊唱『大日本青年團歌』全員2『強き母たれ』より』ほか吉川佳代子5獨唱と齊唱『日の本の女の歌』ほか下里智惠ほか▲一・三〇朗讀『海の若人』ほか本莊典子ほか4朗誦『萬葉集(終)』▲二・三〇(城)朗讀『空の神兵』(解説)▲四・〇〇『初等科三年歌唱教材の取扱ひ方』(三)井上武士

夜 六・〇〇(淸)ラヂオ見學『燈臺を訪ねて』岡田安一▲七・三〇(城)『軍隊の行軍力について』渡辺濟天▲七・五〇戰時青年常會『海國青少年に告ぐ』山田龍雄▲八・〇〇(城)1『コクゴデオハナシ』金慈瑗 2歌曲『羽調初數大葉』ほか李合然▲九・〇〇『大東亞の海』東亞各地より

陸軍將校

志願青少年及其父兄母姉に告ぐ

夕刊 京城日報

チモシエンコ軍の再起を完全に壓迫す

獨軍第二次大攻勢へ

南部戰線

【チユーリツヒ特電】（十九日發）ロストフ、スターリングラード目指して殺到するドイツ軍大進擊に關し當地中立國軍事專門家はチモシエンコ將軍麾下のソ聯南部方面軍がドイツ軍によつて次の如く三分斷され早くも南部戰線の大勢は決したと指摘してゐる、即ち

一、スターリングラードに向け進擊中のドイツ軍はミグリンスカヤ東方凡そ四十キロのエランスカヤ附近に到達、スターリングラード防衞ソ聯陣に大膽な楔を打込んだ

二、ドネツ河東岸のドイツ軍はドン、ドネツ兩河合流地點附近に到達しこの方面のソ聯軍に對する大包圍鐵環を構成した

三、ボロネジを占領せるドイツ軍は同方面チモシエンコ軍の再起を完全に壓迫した上第二次大攻勢を開始した

ロストフ危機迫る

獨軍主力、外郭に殺到

【リスボン二十日同盟】ロンドン來電によれば、ロストフ目指して猛進中のフオン・ボツク元帥麾下の獨軍主力は、二十日すでにロストフ北方六十キロのシヤフトイ地區に殺到し、赤軍はじりじりと後退の餘儀なきに至つてゐると傳へられ、コーカサス北方唯一の關門ロストフはいまや重大危機に曝されるに至つてゐる

存亡の岐路

ソ聯紙國民に警告

【ストツクホルム特電】（二十日發）モスコー來電＝ロストフ、スターリングラードはドイツ軍激濤の進擊の前に風前の灯になつたがソ聯の新聞、通信、ラジオは連日ソ聯軍將兵並に國民に對し激烈な口調で『ドイツ軍進擊阻止』を怒叫してゐる、而して二十日赤軍機關紙『赤い星』は前日の社說に引續き又も國民に對し次の如く悲愴な警告を行つた

ドイツ軍の進擊は昨年の進擊以上に組織的且つ強烈である、昨年我軍はドイツ軍進擊を阻止したからとて今年も同樣阻止し得るであらうと考へることは大間違ひである、今ドイツ軍はドンバス全土を席卷せんとする態勢にある、若しドイツ軍が刻下の作戰目的を達成せば、ソ聯は最早生存の餘地はない、故に今ドイツ軍が一歩一歩赤軍陣地を突き破つてゐることはソ聯の生命が一歩一歩死地に追込まれてゐることを意味する、かゝるが故に吾々は如何なる犧牲を拂つてもドイツ軍の進擊を食止めねばならないのだ

ソ聯機六十一機を擊墜

【ベルリン二十日同盟】デー・エヌ・ベー通信は十九日中における獨ソ戰線その他における獨空軍の戰果をつぎの如く報じてゐる、

獨ソ戰線　一、獨空軍は十九日東部戰線でソ聯機三十九機を擊墜したが、大部分は英米製であつた
一、獨爆擊機編隊は北部戰線におけるムルマンスクの港灣施設ならびに重要軍事目標に猛爆を加へ空中戰でソ聯戰鬪機八機を擊墜した
一、中部戰線においては獨空軍はユフノフー（モスコー西南百十九キロ）の飛行場を強襲格納庫ならびに兵舍多數に大火災を生ぜしめた
一、南部戰線の獨軍はロストフ地區の交通線に猛爆を加へ空中戰でソ聯機十四機を擊墜した

エジプト戰線　一、獨急降下爆擊機編隊はエル・アラメイン南部および東南部の英戰車集團を強襲大損害を與へた

英本土　一、獨空軍はチエルムスフオード（ロンドン北東三十五キロ）近郊の重要電氣工場を空襲大火災を生ぜしめた

米船二隻擊沈

【ベルリン廿日同盟】ドイツ軍の情報によれば、ドイツ潜水艦は十九日アメリカ大西洋岸沖合でアメリカ中型商船二隻を擊沈したが、同船はいづれも重要原料資材を滿載してアメリカ大西洋岸の某港へ向ふ途中であつた

リーイ提督起用か

米、陸海空を調整統合

【リスボン二十日同盟】ワシントン來電によれば、十九日のワシントン・ポスト紙はルーズベルト大統領が目下米陸海軍統帥部を改組統合し駐佛大使リーイ提督に陸海作戰統合上の重要地位を與へる案を練りつゝあると報じてゐる

リーイ提督は駐佛大使となるまでは海軍作戰部長の職にあり、米海軍有數の戰術家でもあるので一部では來るべき改組において同提督は陸海空の全作戰を統合調整すべき任に當るのではないかと見られてゐる、すなはちリーイは現行憲法において職權上陸海軍最高司令官たる大統領のもとに副最高司令官（アシスタント・コマンダー・イン・チーフ）に推され陸海軍司令官の上位に立ち大統領と陸海軍統帥部との間の連絡に當るであらうと觀測されてゐる

リーイ提督

米大統領特使重慶入り

【廣東二十一日同盟】重慶來電によれば、米大統領ルーズベルトの特使ローリン・カリーは二十日午後五時空路印度經由重慶に到着した旨重慶當局より發表された、カリー今回の重慶入りの目的は重慶側の戰時經濟調査にあると言はれる

印度洋上に出擊するわが艦隊に協力する海鷲　海軍省許可濟第五七一一號——電送

英帝國航空網潰滅に瀕す

濠洲航空會社々長談

【ストツクホルム二十日同盟】オーストリヤ航空會社々長フイッシユは十九日シドニーにおいてイギリス帝國航空網は航空機不足のため潰滅に瀕してをり、これを防止するためには至急アメリカより航空機を獲得する必要があると語つた

米駐新西蘭公使シドニー着

【リスボン二十日同盟】シドニー來電によれば、駐ニユージーランドアメリカ公使パトリツク・ハーレーはニユージーランド首相フレーザーと同行、二十日シドニーに到着した、兩名は濠洲滯在中西南太平洋の軍事問題に關し反樞軸聯合國首腦と協議を遂げるはず

伊軍戰況公表

【ローマ二十日同盟】

一、エジプト戰線のイギリス軍は北部および中央地區における獨伊軍陣地を攻擊し來つたが、獨伊軍はこれを完全に擊退戰車數輛を破壞した

一、獨伊軍は惡天候を冒してマルタ島を攻擊し重要軍事施設に有效なる爆擊を加へた

官吏の再教育

各局具體案を研究實行に移せ

定例局長會議席上 小磯總督訓示

定例局長會議席上小磯總督、田中總監は次の通り訓示、半島研究推進のうへに活を入れた【寫眞＝小磯總督】

小磯總督訓示

この度南鮮地方を視察したが得たところの感想を述べる、僻地にあつては向醫療施設に乏しい鮮內にある既設の醫療巡回班を更に頻繁たらしめるはもとよりその施設を整備強化する必要がある、また漢方醫藥の研究は擴大などでも研究を進めてゐる模樣であるが、漢方醫に對しても朝鮮の既往に鑑みると治療上幾多貢獻してゐる、今後はより一層助長育成せしめるやう厚生局で研究されたい、教育擔當者、警察官の再訓練はもとより一般官吏の再教育は官場刷新、道義朝鮮確立の推進力たらしめる上からも喫緊の事である、各局では各自その再教育方針、具體案を研究し之を實行に移されたい

田中總監所見

總督の訓示等に基き改善實施すべき事案については各局の成案も全部出揃ひ目下總督の手許で檢討を受けてゐるが、その結果にまつて事の大小を問はず實行すべきものは直ちに實行に移されるやう希望する

鮮滿一如は從來から提唱されてゐるが鮮滿間にはなほ幾多の未解決懸案を有してゐる、鮮滿一如の精神に則り速かに解決方を促進されんことを望む

定例局長會議

廿一日の定例局長會議は午前八時卅分から十一時まで總督府第三會議室に開催、出席各局長から次の通り報告があつた

鈴川司政局長　朝鮮移住協會、京城醫專の協力による在滿半島人開拓民醫療診察班は二十日京城出發、二十五日間の豫定で八部落一千五百名を診察する

上瀧殖產局長　輕金屬、油脂統制會に朝鮮も加入するに決定なほ纖維統制會に加入せず

丹下警務局長　五月中の經濟警察相談所取扱件數は七千四百七十四件あつた

諏訪專賣局長　西鮮地方視察談

信原勅任事務官　十三日から四日間青木滿洲國經濟部次長、小尾關東軍第四課長以下北鮮を視察各地で懇談會を開いたが主なる議題は日本海航路、鐵道輸送、通關手續の簡易化、鮮滿交流物資等であつた

森會計課長　去る八日東京青山齋場で舉行された拓務省の同葬儀の模樣

倉島情報課長　廿七、八兩日總督府第二會議室で內閣情報局第一部長佐藤大佐、第一部第三課長熊谷中佐、森情報官を迎へて內鮮情報連絡會議を開く

伊藤勅任事務官　奉天で開かれた大陸連絡協議會幹事會の結果十一月二日から十日間北京において大陸連絡會を開くことに決定

水田財務局長　十八年度の豫算編成方針について

こぞつて節約競つて增産

燈台めぐり

完　須山特派員記　森川特派員撮影

大東亞戰爭勃發以來、輝かしい戰果と共にわが經濟圈の世界的擴大につれて商船の重要性は旺んに叫ばれながら、これと併行して行なはれねばならない燈台の重要性を說く人は案外少い、如何に海運の充實をはかつても航路標識の整備がなければそれは畫龍點睛を缺くものだ

近世から現代にかけて七つの海を制覇した英、佛、蘭の諸國はこの海洋に植民地を獲得するやまづ航路標識を設けることに全力をあげたのであつた

暗澹たる風雨の夜、遙か水平線に光芒を見つけたときの心強さ、見えるべき筈の燈光が認められない時の心細さは、船橋にたつものでなければ到底理解することは出來ない、文化が進み、海上交通が頻繁になるにつれ、國防上にも、また海難防止のためにも航路標識はますます重要となつて來る

……◇……

燈台の起原は、海上遠く漁撈に出たわが夫の歸宅を待ちわびた婦が、毎日海邊に出ては燃やしつゞけた焚火の火に見出すべきだらう、英國や地中海の沿岸には、羅馬時代以前の燈台の跡がいまなほ殘つてゐる

今から約二千二百餘年前、小亞細亞ロード島ローズ港に建てられた青銅製のアポロの巨像も燈臺の一種だつた、高さ百尺の巨像は港口大きく兩脚を跨げ、船舶はその股の間を潜つて出入した、巨像の手は燃ゆる篝火をもち、五十六年といふ永い間、出入船舶を護りつゞけてきたが、地震のため倒壞してしまつた、更にエジプト時代、アレキサンドリヤ港に古い燈臺の建てられたのも有名な話である、高さ四百尺、石造方形の塔上に篝火を焚き、その中で木や竹や松脂がもやされ、その光りは海上遠く卅浬も照した―と世界七不思議の一つとなつてゐる

天智天皇の三年、唐の侵略を憂慮した防人達は筑紫、壹岐、對馬などの岸に烽火を舉げて海に備へたが、この烽火は遣唐使船の歸國の目標になつたとも記されてゐる、然しこれ等は何れも水路標識や烽火信號に過ぎなかつた

事實上の航路標識事業は慶應二年德川幕府が英佛米蘭の四國と締結した江戶條約によつて神子元島はじめ八ケ所に燈台を設け、橫濱港外本牧沖と函館に燈船をおいたのに始まる、最初に點燈されたのは觀音崎燈台で、明治二年一月一日であつた

この時代日本では、船も小さく、從つて燈台の必要はさほど感じられなかつた、しかし日本航路標識の沿革は萬葉集に既に澪標の歌があり、延喜式にも澪標や澪牌のことが記してある

……◇……

朝鮮では明治三十五年仁川に燈台をおき、翌三十六年に小月尾島に點燈したのを嚆矢とする、その後日韓併合の歷史的大業は着々と進められ、年々歲々增設または改築を行つてきたが、海岸線の總合から見るとあらゆる標識を集めて二十六浬に一基、夜標に至つては實に五十浬に一基といふ貧弱さである

これをオランダの一浬半に一基と比較すれば如何に朝鮮の標識事業が貧困かが判るだらう、いま假りに朝鮮に光達距離十五浬の燈臺があるとすれば、前後三十浬の照明は出來ても殘り二十浬はくらい闇の海上を推測で航海しなければならない、それが雨鮮特有の島と霧と潮流の激しい多島海ときてはたまつたものではない、難船記錄の多いのは自明の理だ

假りにこの暗闇で一千噸の船一隻を沈めたとする、それだけの經費で廿萬圓の燈台が十基も出來るのである、國策の重點として船舶擴充が叫ばれるとき、日の丸の旗のゆくところ、燈台の增設が最緊要とされるのは當然のことである

【寫眞】日露戰役のとき擴張を通じた○○燈台と同燈台のレンズ

大日章旗の行く處隈なく建てよ澪標

食糧營團總裁

阿部壽准氏內定

【東京電話】農林省において目下設立を急ぎつゝある食糧營團は十六日の全國經濟部長會議において農林當局の闡明した如く戰時食糧政策を一手に掌握する重要機關であるだけにこれが設立に關しては設立委員の人選なども井野農相直接これに當り、かつ農相自ら委員長に當るなど極めて慎重な態度を持してゐるが、局元農林次官にして現在日本輸出農產物社長の阿部壽准氏を起用することに內定した

英軍の印度撤退

ガンヂー翁、重ねて要求

【ビシー二十日同盟】アパス通信ボンベイ電によれば、ガンヂー翁は十九日機關紙バリジヤ紙に長文の論文を發表、左の如く重ねて英軍の印度領內よりの撤退を要求した【寫眞＝ガンヂー翁】

予は英軍がわれわれの要求を容れ印度を撤退したとしても、それが何等英國の名譽を傷つけるものではないと再言する、われわれ印度人はわれらの國土に英國軍の駐屯することを快しとしないのだ、われわれは自國國土を防衞するためになにも聯合軍の印度駐屯を必要としない、英軍が印度より撤退すればわれわれはその日から印度防衞を自らの手で處理するであらう、すなはちわれわれは無抵抗主義による印度防衞組織を作ることが出來るのである、聯合軍が印度を現在の制度の下に置くことが彼等のために有利であると考へるならば彼等はこの上もない過失を犯してゐるのだ、政府の庇護を受けてゐる英國系の諸紙は盛んに英國の強權を以てわれわれの運動に反對したり帝國主義を代辯するこれら新聞の論調は……となれば大英帝國は今次大戰に勝利を得るも敗北するも帝國主義そのものは死滅すべき運命にあるからだ、帝國主義は今や英國民にとつて百害あれども一利なきものであり、この意味において英國系帝國主義諸新聞は却つて英國民を毒するといふべくわれわれの主張こそ正當なものであらう

英の妥協不能三點

【チユーリツヒ廿日同盟】英國政治勢力の印度撤退を要求する國民會議派運用委員會の蹶起をめぐつて英印關係は微妙な動きを見せてゐるが、バーズラー・ナハリヒテン特派員の報道によれば、英國が印度問題に對して妥協不能とする主なる理由としてロンドンの消息通は次の三つをあげてゐる

一、印度の獨立は聯合國が……

時の錄音

ソ聯の泣訴する第二戰線は來年になつてからと米英の苦しまぎれの逃口上だ。

×

その代償に武器の供與と體裁だけは繕つてゐるが、輸送船團の大擊沈では手も出せぬ。

×

初めつから第二戰線など考へてゐないこと當に判然、ソ聯も空頼みに了らう。

×

使節と會議で日を濟してゐる間に樞軸軍の戰果はあがりスエズでの座手も時間の問題だ。

×

南方占領地域の建設は作戰の一部としてなされる。戰爭と建設、第一線苦勞を思へ。

×

―人―

◇賀田直治氏（朝鮮商工會社々長）廿一日〃あかつき〃で歸城

少年係判檢事會議
けふ本府で開催　第一日

朝鮮少年令公布後初の少年係判檢事會同は二十一、二兩日開催、第一日の二十一日は午前八時半から總督府第一會議室において宮本法務局長統裁のもとに各覆審法院、同檢事局および各地方法院、同檢事局少年係判檢事、馬山、晋州、太浦、群山各支廳上席判檢事ら會同原高等法院長以下同部長判事増永同檢事長、京城覆審法院長、同檢事長以下本府各關係官、京城少年審判所長、同少年院長、朝鮮軍法務部長、鎭海警備府法務長參列國民儀禮のゝち宮本法務局長の訓辭あつて諮問答申に入り、午後は高等法院において引つゞき諮問答申が行はれ、午後四時第一日の日程を終つた、會議第二日の廿二日は午前八時半から高等法院において開催、午前中は協議打合せを遂げ午後は仙波學務課長の講演あつて日程を終る、諮問事項次の通り

朝鮮少年令の運用に關する裁判上または檢察上考慮すべき事項

殉職殉難船員　合同慰靈祭
けふ東京にて

【東京電話】第二回海の記念日に際し支那事變大東亞戰爭下に危險かつ困難なる海上輸送の任に當り遂に水漬く屍と化した殉職殉難船員の合同慰靈祭が、廿一日午前八時半から大東亞會館において遞信省、日本海運報國團、船舶運營會ほか關係五團體共同主催のもとに行はれた

今回の祭神は去年八月日本海でソ聯機雷に觸れて沈沒しその悲壯極まる最期に海員魂の權化と謳はれた氣比丸機關長伊藤信太郎氏をはじめ去年四月から今年三月末に至る一ケ年の殉職殉難者〇〇名である、寺島遞相、松木海務院長官、大谷船舶運營會總裁ほか遺族、關係者約六百名參列、秋岡日枝神社宮司齋主となり進められ十時半式を終へた

製造技術を再檢討
需要増見越し　金屬マグネ増産へ

需給關係において一時供給過剩氣味にあつた金屬マグネシウムは最近に至り特殊鋼方面の新用途の發見と酸化防止方法研究の進展によつて著るしい需要増加が豫想されるに至つたので總督府殖産局では積極的増産を圖ることゝなつたが、増産方針に關聯し製造技術の再檢討が企圖されてゐる、即ち現在の製法は

一、鑛石を原料とする日本マグネの方法
二、鑛石を主とし苦汁を從とする朝鮮重化學の方法
三、苦汁を主とする理研金屬の方法
四、苦汁のみを原料とする東洋輕金屬の方法

があるがそれぞれ一長一短を有してゐるので更に檢討を進めることとなつた、増産の方法は既存工場の設備擴充の方法によるものと見られる

水産連絡打合會

【東京電話】農林省水産連絡打合會は二十日午前九時より中央水産試驗場において開催、各道府縣ならびに朝鮮、台灣、樺太、南洋廳の水産試驗場長、水産課長など約八十名出席して

一、水産物増産上隱れたる優秀技術の普及に關する件
一、地元深海漁業連絡試驗成績發表の件
一、鮪まぐろ漁業増産の件

を議題として種々協議を遂げ午後五時散會した

白頭を畫布に
山岳畫家の足立氏來鮮

【釜山電話】總督府厚生局の招聘によつて朝鮮體育振興會白頭山登行鍊成會に加はり彰の白頭山を畫布にのせるため來鮮した山岳畫家春陽會々員足立源一郎氏は廿一日特急『あかつき』で上城したが機嫌で左の如く語つた

金剛山には數回登り昨冬は變化の多い雪の金剛も見た、内地の山と違つて大陸の多くの山々は雄大莊嚴なものが多い、金剛山を除くいへばあまり公園になり過ぎた憾みもあるが變化の多い溪谷、大小の瀑布など内地では到底見られないものがある、白頭山には全く初めてゞ金剛山とは違つた雄大さがあると聞いてゐるので十三日間の天幕生活で力限りの作品を練り今秋の文展に間に合せたいと思つてゐる

【寫眞＝足立源一郎氏】

經濟欄
重要産業協議會

◇……重要産業統制團體協議會は統制會設立の民間創意の機關として華々しく活動し、現在既設統制會十三のほか七部門の統制團體を以て構成されてゐるが、愈よ近く統制會設立の第二次指定が行はれ、新たに十統制會が設立されることになつたので、この機會に協議會の機構を改め統制會の聯合體として再出發することゝなつた

◇……機構整備の狙ひは統制會の助産婦から一歩を進めて各統制團體の聯絡協議機關となるにあるしかし加盟統制團體が協議會の下部團體になつて、統制會又は統制團體の權限事項が協議會の指令、干渉を受けるのではない

◇……新重産協の最高審議機關は理事會（統制會會長會議）で、理事會は會長を推戴し、會長は理事並に評議員中から常務委員が協議會の常務を運營する、また加盟統制團體の事務聯絡會議として統制委員會（統制會理事長會議）をおき一般問題については、統制團體外の一般業界人をも含む常任評議員會を活用することゝなつた

◇……新重産協は統制會の綜合的機關で、正式の統制會の横斷組織ではないが代位せんとするものといふべく、その點に今後の活躍振りが注目される

委員も來月中旬頃決定
内地産織物査定委員會

絹織物、スフ、人絹織物、毛織物その他内地産各種織物を公定價格の範圍内で適正價格を査定し、併せて公定價格品の何れに該當するかを認定するため、内地産織物査定委員會を設置すべく總督府をはじめ關係方面で準備を進めてゐることは既報の通りであるが、このほど大藏の成案を得たので近くとも來月中旬頃迄には委員長以下各部委員を任命すると同時に査定を開始する筈である

而して同査定委員會は一部小巾織物二部 廣巾 絹織物、交織物、人絹織物、三部廣巾スフ織物、更生糸織物、廢織物四部毛織物（毛紡式更生糸織物梳織維糸織物を含む）五部その他織物の五部に分ち、各部に正副部長以下十名宛の委員を置くが、委員長には井坂商工第一課長又は小山本府中央試驗所長が就任する模樣である

産業設備債券　三千萬圓發行

【東京電話】産業設備營團では債券發行の円滑をはかるためかねて興銀を通じ債券引受シンジケート團の結成準備を進めてゐたが

今回全國金融統制會の斡旋により興銀（幹事）鮮銀、臺銀、北拓の他普通銀行統制會所屬銀行十三行第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、東京、神戸、日本晝夜、十五、昭和、信託統制會所屬關係社三井、三菱安田、住友、三和、野村、川崎第一をもつて結成を見たが

シンジケート團の代表者は興銀に參集して協議の結果第一回政府保證産業設備債券、三千萬円を利率年四分一厘、發行價格九十九円五十錢、期限は十六年の据置により發行することに決定した

廿七日企畫部幹事委員會を開催

本年度物動の鮮内關係分の具體的實施計畫を確立する企畫部幹事委員會は廿七日企畫部長室に開催されることとなつた、引つゞき八月四、五日ごろ本委員會を開催して正式決定をみる豫定である

鑛山用器具
五、六月分割當協議

鑛山用機械器具配給統制協議會では二十一日午後一時三十分から半島ホテルにおいて五、六月分の割當協議を行つた

『緋布美會』を結成
纖維産業の振興へ

大東亞共榮圈經濟建設の進展に伴ふ半島産業の再編成上、輕工業中特に纖維工業を振興助成することの極めて緊要なるに鑑み、小磯總督は就任當初の臨時知事會議席上においても半島における積極的纖維工業振興の必要性を強調して關係官民の奮起を促すところあつたがこれに呼應し總督府をはじめ各地方廳および在城纖維界に活躍してゐる京城高工の卒業生二百餘名が相寄り、半島纖維産業の積極的振興ならびに纖維技術の向上をはかるためこのほど『緋布美會』を結成事務所を朝鮮織物協會内に設置して半島纖維産業の興隆に積極的に寄與することになつた

七月中京城小賣物價指數前月比下落

京城商議調査＝七月中における京城小賣物價指數（昭和八年基準）は調査品目八十五種中騰貴二種、低落四種、保合七十九種にして總平均指數は二一八、六一%と前月に比し、八四%の下落となり、更にこれを支那事變勃發前日の昭和十二年六月に比すれば七三、一二%の騰貴を示してゐる、而して騰貴した物品は椎茸、澤庵の二種、下落品は馬鈴薯、玉葱、醤油、タオルの四種である、内譯左の通り（單位%、△印減）

	七月指數	前月比
穀類	一七七、三七	―
蔬菜果實類	二一五、九三	八、〇三
肉類	二三九、五九	―
乾物類	二八一、三五	―
調味料及飲料水類	一七八、六六	△〇、三六
衣料品及身廻品	二四七、〇八	△〇、二七
建築材料	二〇八、五四	―
燃料	一七五、八五	―
雜品	二五三、一二	―

生糸白十四中格差据置

【經濟電話】横濱生糸取引所では二十日午前商議員會を開き昭和十八年一月以降六月までの白十四中の格差について協議した結果現行通り据置に決定この旨主務省に認可の手續きを申請した

けふの市況
株式　積極味なく小高下

前場　南方占領地域における經濟建設は雄渾なる共榮圈の理念により、着々その巨歩を進め、一方歐洲戰は獨、伊軍が破竹の進撃を續け、四圍の情勢は極めて有利であるが、高値抑制から買方に積極味なく朝新廿七円五十錢、新東百三十四円四十錢と千錢高に寄付き引値四円二十錢、三菱重工新四十三円三十錢、新鐘百一円五十錢と變らず、あと三円丁の高値があつたが引値二円二十錢と再び引弛み高周波五十一円五、六十錢と四十錢方引締め、大體において小高下を示した

後場　（保合）引續いて小口手詰め商内が行はれるのみで朝新廿七円五十錢、新東百三十四円五十錢と三十錢高、新鐘百一円二十錢と變らず、高周波出來不申、その他も殆ど保合ひ商状を呈した

照明彈

浮薄な思惑分子が一巡振り落されたので市場の動きは漸く無風圈内に入つた▲清算主力株をはじめ實物の何れをみても目立つた動きは見當らない▲これを例へてみればちやうど航海中の船舶が突然颱風に見舞はれたが、幸ひにその中心に突入したときと同じやうに周圍は荒狂つてもその中心は無風状態である▲いま市場を取巻く世界情勢は獨、伊軍の猛攻撃再開されるや、東部戰線にまたく北阿戰線に目覺しい大戰果を擧げ▲一方印度の反英運動はいま正に活潑に展開され、ガンヂーはこんどがおそらく余の反英運動の最大のものであらうと言明した▲かやうに諸情勢は樞軸側に絶對有利である以上、いまの市場の動きも無風圈内から一歩外れゝば案外な動きを見せぬとも限らぬ▲頭梁以外は考へられない

實物……保合

新動株待ちに新規商内が見送られてゐるため、場面は活氣乏しく、諸株とも保合ひ商状を呈した、主なる出來値左の如し

小林鑛業五六、一―三▲朝鮮無煙炭新三三、二―二、八▲朝鮮製錬二八、三▲京春二五、〇▲京城紡新三三、三▲盤城炭三八〇▲日鐵新一八、四▲北樺石油五五、四▲王子紙九六、〇▲三菱商事新八四、〇

東株短期喰合　商品（廿一日）　横濱生糸　神戸生糸　鮮銀券發行高（廿日）

株式（廿一日）　朝取短期　朝取算定と日歩　大株短期　東株短期　大株短期喰合

三國志（赤壁の巻）【859】
吉川英治 作　矢野橋村 畫

臨江亭會談（二）

關羽のそばには、孫子の關平が侍立してゐた。

諸葛瑾は、玄德の書簡を示して、さて、

『このたび荊州の内、三郡だけを、呉へお還し給はることになりましたから、早速、その御手配をねがひたい』

と、いつた。

關羽は、うんともすんともいはない。瑾をねめつけてゐるのだ。

瑾がかさねて、

『もし將軍がお肯き入れなく、三郡すらおかへし下さらぬときは、瑾の妻子は立ち所に誅せられ、私も呉へ歸る面目はありません。どうか、苦哀を察してくださいと、泣訴した。

關羽は、劍の柄を叩いて、

『成らんツ。斷じてかへさん。それはみな呉の計略といふもの。ふたゝび無用な口を開くと、この劍が答へるぞ』

と、大喝した。

關平は父をなだめた。

『この御方は、孔明軍師の兄上です。およしなさい』

『知つてをるツ。孔明の兄でもなければ、生かして歸すところぢやない』

と、關羽はなほ恐ろしい形相をしかめないのである。

諸葛瑾は、とりつくしまもなく、ここを去つて、再び蜀へもどり、玄德へ訴へようとしたが、その玄德は折から病中とあつて典醫が面會を許さず、弟の孔明に會はうとすれば、その孔明は郡縣の巡察に出張して、しばらくは成都に歸るまいといふ。

千里の往來も空しい旅となつて瑾はぜひなく一應呉へ歸つて來た。呉主孫權は、それもこれもみな諸葛孔明のからくりにちがひないと、足ずりして怒つたが、

『さりとて、汝にも、汝の妻子にも、罪があるわけではない』

と、既に獄中へつないでおいた瑾の家族はみな家へ歸した。

孫權はまた、諸官吏を荊州へ派して、

『すでに玄德が還すといつた長沙、零陵、桂陽の三郡は、臣下の關羽が、何と拒まうと、正しく呉が接收すべきものである。現地に交渉して、關羽の下の地方官吏を追ひ拂ひ、汝らの手で郡の政廳を接つて代れ』

と、嚴命した。

もちろん軍隊もついて行つた。

しかし程經てからそれらの官吏はみな逃げ歸つて來た。反對に關羽の部下に追ひ拂はれて來たのだといふ。しかも軍隊などは殆どひどい目に遭はされて、生きて歸つて來た兵は三分の一しかなかつた。

『とても、尋常一樣な手段では荊州は還りますまい。私に御一任給はるなら、遠く遡つて、陸口（漢江の上流）の界外、臨江亭に會宴をまうけ、一日、關羽を招いてよく談じ、もし肯かなければ、部座に彼を刺し殺してしまひますが……いかがでせう、お任せ下さいますか』

これは魯肅の進言である。呉中一といつても二と下らない賢臣の言だ。反對者もあつたが、孫權は、然るべしと、その計を採用することに決し、

『いまを措いて、いつの日か荊州をわが手に取還さん。はや行け』

と、勵ました。

船に兵を積み、表には、親睦の使と稱へて、魯肅は、揚子江を遡く溯つて行つた。そして陸口城市の河港に近い風光明媚の地、臨江亭に盛大な會宴の準備をしながら、一面、呂蒙だの甘寧などの大將に、

『もし關羽が見えたときは、かくかくにして』

と、すべての計を整へてゐた。

臨江亭は湖北省にある。荊州はいふまでもなく湖南の對岸。

魯肅の使は、舟行して江を渡つた。

しかもその使は、殊さら華やかに裝ひ從者に麗しい日傘を翳させて、いかにも

新刊紹介

▲同盟グラフ（七月號）アート・グラビヤ、及記事の頁より編輯されてゐる時局寫眞雜誌（A五判倍大、八〇頁、七十錢、東京、麹町日比谷公園一、同盟通信社）▲多聞（七月號）▲大阪商工（八月號）▲眞人（七月號）國際經濟週報（七月十一日號）▲月刊ロシヤ（七月號）『世界戰局とソ聯の地位』前芝確三、其他（五十錢、東京、麹町、丸ノ内、二ノ二、丸ビル、日蘇通信社）▲公民講座（七月號）▲日本文學（七月號）▲東亞聯盟（七月號）▲イタリア（七月號）▲民藝（七月號）日本朔郷の開拓と健全な生活文化の建設に意義持つ日本民藝運動の一翼として發刊全國の美術工藝はじめ大東亞圈の民藝運動が極めて多角的に取り上げてゐる（五十錢、東京芝・今入町十五、玉屋ビル日本民藝協會）

商業登記公告

〇京城商業株式會社變更　門倉清船（八昭和十七年六月八日……